

令和 4 年度

事業報告書

自：令和 4 年 4 月 1 日
至：令和 5 年 3 月 31 日

目 次

ページ

◎令和4年度 事業報告書【総括】	1
【1】法人運営事業	
（1）組織の強化	2
（2）職員の人事・労務管理	2
（3）財政運営	2
（4）運営関連会議の開催状況	
①理事会	3
②評議員会	5
③監事会及び監査会	7
④正・副会長会議	7
⑤総務部会、地域福祉部会、介護福祉部会	8
⑥評議員選任・解任委員会	9
⑦地区委員会	9
⑧支所長会議	11
⑨運営検討委員会	14
⑩福祉活動専門員会	15
⑪財政健全化検討委員会	16
⑫職員内部研修会	17
【2】社会福祉事業	
（1）地域福祉事業	17
（2）共同募金配分金事業	18
（3）資金貸付事業	18
（4）受託事業	18
（5）指定管理施設運営事業	19
（6）関係機関・団体との連携及び団体支援	19
（7）事業の実施状況	
①地域福祉事業	20
②ボランティアセンター事業	23
③一般配分金事業	25
④貸付事業	32
⑤受託事業	35
⑥日常生活自立支援事業	55
【3】介護保険等事業	
（1）介護保険事業	57
（2）障害福祉サービス事業	58
（3）事業の実施状況（業務実績別紙）	58
◎令和4年度地域福祉事業・一般配分金事業等支所別実施状況（サービス区分ごと）	64
◎会員会費収納状況・寄付採納状況（一般寄付・地域ささえあい事業預託）	68

令和4年度 事業報告書

【総 括】

令和4年度は、新型コロナウイルスに加え、ロシアによるウクライナ侵攻、急速に進行した円安によるエネルギー価格や食料品などの物価の高騰に苦しめられた1年となりました。本会においても特に電気料高騰の影響は大きく、予算編成にも苦慮する厳しい状況となりました。しかし、コロナ禍の中でも、役職員及び関係者の創意工夫で各種事業を展開してきたところです。特に10月には、子ども向けの大きなイベントとして「ちびっこフェスタ」を初めて開催し、市内外の皆様に大好評を得た事業となりました。

こうした社会情勢のもと、「第3次地域福祉活動計画」（計画期間：令和3年度から令和7年度の5カ年計画）の計画2年目となった令和4年度においては、本会の基本理念である「一人ひとりの力を合わせみんなの幸せのために」を第一に、地域福祉活動計画に掲げた基本目標を実現するため、市民のニーズや地域づくり、事業経営の方向性等を敏感かつ的確に把握し、事業展開に反映させるよう努めてまいりました。今後も引続き計画に基づいた取組みを進めていかなければなりません。

本会の自主財源の基礎となる会員会費のうちの一般会費については、新型コロナの影響による令和2～3年度の事業中止又は縮小等による事業費支出の抑制を主な理由に、本会の理事会において、特例措置として令和4年度に限り一般会費を200円減額し1,000円としました。市民の皆様から多くの貴重な意見を頂戴しました。令和5年度は規定額である1,200円に戻すことにはなりますが、会費及び共同募金に協力いただく市民の目は、此度の件で本会事業に対してより一層厳しく注目されるものと考えられますので、積極的な事業PR並びに見える化を図り、本会の存在を強力にアピールし、市民の皆様に本会事業の推進へ理解と協力を求めることが重要と考えます。また、令和4年度末で指定管理施設である東和地域福祉センターが用途廃止となることに伴い、東和支所の東和総合支所への事務所移転、東和デイサービスセンターの事業廃止、その他には、市受託事業の生きがい対応デイサービスの事業終了と令和4年度は大きな変革の年となりました。

本会の財政基盤を支える介護保険並びに障害福祉事業については、新型コロナの影響を大きく受けた年度でありました。感染拡大により臨時休業を余儀なくされた事業所も複数発生し、また、併せて利用実績の低迷から、6カ所の事業所が単年度収支で赤字となっています。さらには、東和デイサービスセンターの事業廃止も重なり、令和4年度決算では、事業所全体で事業収入が約1770万円の減収となりました。今後は不採算事業の見直しや運営形態の変更等を検討し、利用者に求められ選ばれる事業経営に向け、早期の対策を講じていく必要があります。

昨年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響が各方面に出ていた状況ではありますが、5月8日から新型コロナの取扱いが「2類相当」から「5類」へ引き下げとなりました。今まで、中止や延期等の措置が取られていた事業や行事等も再開される見込みで、社会全体が新型コロナ以前の動きを取り戻していくと期待されます。依然として法人全体では単年度収支はマイナスであり、厳しい財政状況ではありますが、本会においてもウイズコロナの時代を見据えた事業の実施方法についても前例踏襲にこだわらず、見直しを進め、限られた財源の中で最大限の効果を得るよう常にコスト管理を意識し徹底した改善を図りつつ、法人としての役割やその真価が問われる状況下で、行政並びに関係機関と横の繋がりをより強固なものとし、持続可能な組織体制基盤を作り、基本理念に則った運営に努め、登米市の地域づくりを進めてまいります。

【1】法人運営事業

（1）組織の強化

令和4年度は、新型コロナ禍における新生活様式の定着や国による段階的な行動制限の緩和などにより、多くの交流や経済活動などが徐々に再開される1年となりました。

本会は新型コロナ禍の当初より、支援を必要とされる市民ニーズに応えるべく配食サービス事業や外出支援サービス、介護保険事業、障害福祉事業など、安定した提供体制となるよう組織の強化としてリスク管理に取り組むと共に、滞っていた地域活動事業の再開や各種会議の開催、団体活動の支援などにも力を注ぎました。これらの活動を支える要素となる本会のマンパワー及び財政状況については、いずれも制限がある中での最大効果を生み出せるよう職員間での議論や検討と併せ、理事会及び評議員会、各地区での地区員会、監査会等での意見を取り入れながら、時代の要請に応じた組織となるべく改善策を講じました。

また、新型コロナ禍による事業中止等を踏まえての一般会費を令和4年度限りで減額とした際の議論から、本会のあり方や財源の使途にもご意見を頂く機会もあり、中・長期的展望を考えるうえで大きな示唆をいただくこととなりました。

なお、地域の変化や要請に対応できる組織として、会費会員や地域活動を担っていただく存在が重要となり、市民一人ひとりからの協力を得ることも組織の強化につながるという視点から、今後の連携を促進します。

（2）職員の人事・労務管理

本会職員が地域や住民、利用者、ご家族から期待される役割を果たすにあたり、それぞれに寄り添いながら各部署において力を発揮する必要があることから、本会の職員一人ひとりが理念や対人援助技術を身に付け、しっかりとした根拠の基に業務に当たれるよう、職員採用時の新任職員研修や職種に応じた本会内外の研修、参加などを行いました。また、研修形態としては新型コロナ禍によるオンライン研修が定着してきた中、画面越しの参加者同士のコミュニケーションも違和感なく行われている状況がみられ、感染リスクや研修会場までの移動時間、距離などの制約に左右されない情報伝達、共有が進められました。

職員の労働環境としての視点からは、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を行いつつ、本人及び家族等が罹患した場合の休業は特別有給休暇として、給与減少などによる生活への影響が最小限となるよう配慮しました。また、最低賃金引き上げに連動した賃金改定の他、介護保険事業所及び障害福祉サービス事業所に従事する職員への処遇改善加算手当の見直しを行い、就業意欲の向上に努めました。健康面への配慮としては、健康診断およびストレスチェック、健康診断結果を受けた保健指導を継続し、更には石越エリアの産業医による健康診断結果へのコメントをいただき、職員個々への更なる健康維持への自覚の促しが行われました。

（3）財政運営

地域福祉推進事業の財源となる会員会費と共同募金配分金は、新型コロナ禍にも関わらず本会役職員や行政区長、福祉活動推進員、地区委員等の皆様の多大なるご努力とご協力をいただきました。但し、一般会費については令和4年度に限定した減額により前年比で約395万円減となり、賛助会費も84千円減、特別会費は75千円増となりました。また、地域福祉事業に従事する職員の人件費は登米

市からの補助金では賄えず、指定管理施設である各福祉センター受託金の一部もセンター配置職員の
人件費に振り分けられております。補助金及び受託金は前年度と同水準でありましたが、これら 2
つの財源では依然として補助対象職員人件費を賄いきれず、介護保険事業等の収入を繰り入れている
状況に変わりはなく、正規職員給与のベースアップ停止も引き続いている状況です。登米市民の生活
を地域の中で支える役割を持つ本会として、今後にも必要にして安定的な財源確保に向けて登米市との
協議及び提案を行う必要があります。受託事業については基本的に毎年度末に精算による登米市への
返金が行われ、介護保険事業及び障害福祉事業収入は補助金及び受託金では賄えない部分へ補填せざ
るを得ませんが、両事業併せて前年比で約 1,800 万円減となり本会の収入全体の 5 割を切る水準まで
落ち込んでいます。令和 4 年度は地震等の災害補助金及び新型コロナ関連の体制確保事業補助金が約
2,000 万円あったことから収入には計上されたものの、前期末支払い資金残高が約 2,400 万円減とな
るなど、この先の収支面にプラスとして寄与する安定的財源の確保、確立が改めて課題となりました。

【1】運営関連会議の開催状況

① 理事会

開催日	会 議 名	出席者名	議 案 内 容
6/13	第 1 回理事会	理事 15 名 監事 2 名	・ 評議員の選任結果について ・ 総務部会への諮問に対する答申について ・ 職務執行状況の報告について ・ 令和 3 年度事業報告について ・ 令和 3 年度決算報告について ・ 監査報告について ・ 会員会費規程の一部改正について ・ 「風の路」エコキュート更新工事請負契約の入札方法及び指名業者の選定について ・ 令和 4 年度資金収支補正予算（第 1 号）について ・ 評議員候補者の選任及び評議員選任解任委員会の招集について ・ 定時評議員会の招集について
7/29	第 2 回理事会	理事 14 名 監事 3 名	・ 評議員の選任結果について ・ 「風の路」エコキュート更新工事請負契約の入札結果及び契約締結について ・ 専決処分の報告について ・ 登米市公の施設の指定管理者募集に係る指定申請について ・ 令和 4 年度資金収支補正予算（第 2 号）について ・ 臨時評議員会の招集について
9/16	第 3 回理事会	理事 14 名 監事 3 名	・ 専決処分の報告について ・ 東和デイサービスセンターの閉所並びに東和デ

			- イサービスセンター運営規程の廃止について ・有期契約職員就業規程の一部改正について ・石越デイサービスセンター空調設備改修工事請負契約の入札方法及び指名業者の選定について ・令和４年度資金収支補正予算（第３号）について ・臨時評議員会の招集について
12/9	第４回理事会	理事 13 名 監事 2 名	・令和４年度中間監査の結果について ・職務執行状況の報告について ・令和４年度登米市社会福祉協議会地域福祉フォーラムの開催並びに被表彰者の決定について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会育児・介護休業及び育児・介護短時間勤務等に関する規程の一部改正について
1/24	第５回理事会	理事 12 名 監事 3 名	・総務部会への諮問に対する答申について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会有期契約職員就業規程の一部改正について ・石越デイサービスセンター空調設備改修工事請負契約の契約方法及び見積徴収業者の選定について ・令和４年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支補正予算（第４号）について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会評議員候補者の選任及び評議員選任・解任委員会の招集について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会臨時評議員会の招集について
3/16	第６回理事会	理事 10 名 監事 3 名	・社会福祉法人登米市社会福祉協議会評議員の選任結果について ・石越デイサービスセンター空調設備改修工事請負契約の見積徴収結果及び契約締結について ・特別養護老人ホーム風の路実地指導の結果について ・総務部会への諮問に対する答申について ・介護福祉部会への諮問に対する答申について ・専決処分の報告について

		・社会福祉法人登米市社会福祉協議会定款の一部変更について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会障害者ケアホーム「カーサにしき」運営規程の一部改正について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会役員賠償責任保険の加入及び契約締結に係る法人の保険料負担について ・令和4年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支補正予算（第5号）について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会財政調整基金の一部処分（取崩し）について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会介護保険事業基金の一部処分（取崩し）について ・令和5年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会事業計画について ・令和5年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支予算について ・社会福祉法人登米市社会福祉協議会臨時評議員会の招集について
--	--	--

② 評議員会

開催日	会 議 名	出席者名	議 案 内 容
6/28	定時評議委員会	評議員 23 名 理事 3 名 監事 3 名	・会員会費規程の一部改正について ・職務執行状況の報告について ・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算報告について ・監査報告について ・東和デイサービスセンターの事業廃止について ・令和4年度資金収支補正予算（第1号）について
8/8	第1回臨時評議員会	書面議決 （新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面議決とし、評議員全31名より書面にて承	・登米市公の施設の指定管理者募集に係る指定申請について ・令和4年度資金収支補正予算（第2号）について

		認を得る。)	
9/28	第 2 回臨時評議員会	評議員 20 名 理事 3 名 監事 2 名	・ 東和デイサービスセンターの閉所並びに東和デイサービスセンター運営規程の廃止について ・ 有期契約職員就業規程の一部改正について ・ 令和 4 年度資金収支補正予算（第 3 号）について
12/19	第 3 回臨時評議員会（中止）	書面配布 （審議内容が報告事項のみとなった為、正副会長会議にて協議の結果、開催中止したもの。）	・ 令和 4 年度中間監査の報告について ・ 職務執行状況の報告について ・ 令和 4 年度登米市社会福祉協議会地域福祉フォーラムの開催について
2/1	第 3 回臨時評議員会	評議員 26 名 理事 3 名 監事 2 名	・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について ・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会有期契約職員就業規程の一部改正について ・ 令和 4 年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 4 号）について ・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会理事の選任について
3/27	第 4 回臨時評議員会	評議員 24 名 理事 3 名 監事 1 名	・ 専決処分の報告について ・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会定款の一部変更について ・ 令和 4 年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 5 号）について ・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会財政調整基金の一部処分（取崩し）について ・ 社会福祉法人登米市社会福祉協議会介護保険事業基金の一部処分（取崩し）について ・ 令和 5 年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会事業計画について ・ 令和 5 年度社会福祉法人登米市社会福祉協議会資金収支予算について

③ 監事会及び監査会（外部監査含む）

開催日	会 議 名	出席者名	内 容
4/18	第 1 回監事会	監事 3 名 千葉会長 事務局 3 名	・ 令和 3 年度事業報告(監査会等)について ・ 令和 4 年度事業計画(監査会等)について ・ 令和 3 年度決算監査会について
5/13	外部監査会	佐藤税理士 事務局 3 名	・ 令和 3 年度決算に基づく財産状況の監査について ・ 法人税及び消費税の申告について ・ 外部監査報告書の作成について
5/17～25 (6 日間)	令和 3 年度 決算監査会	監事 3 名 本・支所職員	・ 令和 3 年度事業報告について (本部及び各支所) ・ 令和 3 年度決算報告について (本部及び各支所)
5/30	第 2 回監事会	監事 3 名 千葉会長 事務局 7 名	・ 令和 3 年度決算監査講評内容及び指摘事項の確認について ・ 監査報告書の作成について ・ 全体講評
10/3	第 3 回監事会	監事 3 名 千葉会長 事務局 3 名	・ 令和 4 年度前期事業報告(監査会等)について ・ 令和 4 年度後期事業報告(監査会等)について ・ 令和 4 年度中間監査会について
11/10～17 (6 日間)	令和 4 年度 中間監査会	監事 3 名 本・支所職員	・ 令和 4 年度上半期事業報告について (本部及び各支所) ・ 令和 4 年度上半期決算報告について (本部及び各支所)
11/25	第 4 回監事会	監事 3 名 千葉会長 事務局 7 名	・ 令和 4 年度中間監査講評内容及び指摘事項の確認について ・ 監査報告書の作成について ・ 全体講評

④ 正・副会長会議

開催日	会 議 名	出席者名	内 容
6/6	第 1 回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・ 第 1 回理事会、定時評議員会提出議案について ・ 登米市共同募金委員会第 1 回理事会、第 1 回評議員会提出議案について
7/22	第 2 回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・ 第 2 回理事会、第 1 回臨時評議員会提出議案について ・ 7/16 大雨被害に係る本会災害ボラセン開設について ・ 社協一般会費減額に関する各地域の収納状況について

9/9	第3回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・第3回理事会、第2回臨時評議員会提出議案について ・指定管理者募集に係る申請について ・本会の新型コロナウイルス感染状況について
12/2	第4回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・第4回理事会、第3回臨時評議員会提出議案について ・令和5年度の社協一般会費について ・令和4年度共同募金の戸別募金目安額と根拠について
1/16	第5回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・第5回理事会、第3回臨時評議員会提出議案について ・今後の予定
3/8	第6回正・副会長 会議	正・副会長 事務局	・第6回理事会、第4回臨時評議員会提出議案について

⑤ 総務部会、地域福祉部会、介護福祉部会

開催日	会 議 名	出席者数	内 容
6/3	第1回総務部会 総務部会	委員 5名 千葉会長 事務局	・令和4年度登米市社会福祉協議会一般会費の減額について
11/29	第2回総務部会 総務部会	委員 4名 千葉会長 事務局	・令和5年度登米市社会福祉協議会一般会費の額について
1/11	第3回総務部会 総務部会	委員 4名 千葉会長 事務局	・登米市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について
3/3	第4回総務部会 総務部会	委員 5名 千葉会長 事務局	・登米市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について
7/14	第1回地域福祉 部会	委員 3名 事務局	・各種福祉団体への助成について ・指定管理施設の指定申請について ・町内会等防災用品配分事業終了に伴う事業検討について
3/6	第2回地域福祉 部会	委員 4名 事務局	・令和5年度事業計画（案）について
11/25	第1回介護福祉 部会	委員 4名 千葉会長 事務局	・介護職員等処遇改善手当等の支給について ・サービス事業所上半期収支状況について ・石越サービス補助金申請の県の回答について ・特別養護老人ホーム給湯設備更新について

3/2	第 2 回介護福祉 部会	委員 3 名 事務局	・カーサにしき運営規程の一部改正について ・特別養護老人ホーム実地指導結果について ・介護保険事業所等利用状況について
-----	-----------------	---------------	---

⑥ 評議員選任・解任委員会

開催日	会 議 名	出席者数	内 容
6/15	第 1 回評議員選 任・解任委員会	委員 5 名 事務局 2 名	・社会福祉法人登米市社会福祉協議会評議員の 選任について
1/25	第 2 回評議員選 任・解任委員会	委員 5 名 事務局 2 名	・社会福祉法人登米市社会福祉協議会評議員の 選任について

⑦ 地区委員会

地区 (定数)	開催状況	出席 者数	協 議 内 容
迫 (16 名)	第 1 回 6/8	13 名	・令和 3 年度事業報告及び、決算報告について ・会費及び共同募金の税額控除について
	第 2 回 12/15	13 名	・令和 4 年度中間事業報告並びに中間決算報告について ・共同募金の中間報告について ・令和 5 年度社協一般会費について
	第 3 回 3/15	12 名	・令和 5 年度迫支所事業計画について
登米 (12 名)	第 1 回 6/8	9 名	・令和 3 年度事業報告について ・令和 3 年度第 3 回地区委員会配布資料の意見について ・令和 4 年度社協会費について
	第 2 回 12/21	9 名	・令和 4 年度中間監査会実施結果について ・登米老人福祉センター修繕状況について ・令和 4 年度地域支援研修会の開催について ・令和 5 年度以降の社協一般会費について
	第 3 回 3/20	10 名	・令和 5 年度登米支所事業計画について
東和 (12 名)	第 1 回 6/10	10 名	・令和 3 年度事業報告について ・東和デイサービスセンター事業について（報告） ・令和 4 年度社協会費について ・東和地域福祉センターの今後について（経過報告）
	第 2 回 12/16	6 名	・令和 4 年度中間監査報告について ・東和デイサービスセンター事業の休止について ・地域支援研修会について ・令和 5 年度社協一般会費について
	第 3 回 3/23	9 名	・令和 5 年度東和支所事業計画について ・東和支所事務所移転による変更内容について

中田 (13 名)	第 1 回 6/8	11 名	・令和 3 年度事業報告及び、決算報告について ・令和 4 年度事業計画及び、当初予算について ・令和 4 年度社協特別会費について
	第 2 回 12/22	12 名	・令和 4 年度中間監査報告について ・令和 4 年度実施事業の振り返りについて ・今後の支所事業について
	第 3 回 3/10	10 名	・令和 5 年度中田支所事業計画について ・令和 5 年度中田居宅介護支援事業所事業計画について ・令和 5 年度中田デイサービスセンター事業計画について
豊里 (13 名)	第 1 回 6/8	11 名	・令和 3 年度事業報告について ・令和 4 年度事業計画について ・令和 4 年度社協特別会費について
	第 2 回 12/16	9 名	・令和 4 年度上半期事業報告について ・令和 4 年度中間監査報告について ・ふれあい交流会への協力について
	第 3 回 3/3	10 名	・令和 4 年度登米市社協会長表彰報告 ・プルタブ募金報告 ・令和 5 年度豊里支所事業計画並びに当初予算について
米山 (14 名)	第 1 回 6/8	13 名	・令和 3 年度事業報告及び、決算報告について (支所・デイ・居宅・訪問介護・地域包括含む) ・令和 4 年度事業計画 ・令和 4 年度社協会費について ・地域還元事業（案）について
	第 2 回 11/24	11 名	・令和 4 年度中間監査報告について ・令和 4 年度上半期事業評価について ・令和 5 年度事業計画について
	第 3 回 3/10	12 名	・令和 5 年度米山支所事業計画並びに当初予算について
石越 (15 名)	第 1 回 6/10	14 名	・令和 3 年度事業報告について ・委員からの意見・要望について
	第 2 回 12/13	11 名	・令和 4 年度中間監査報告について ・令和 4 年度実施事業の振り返りについて ・令和 5 年度事業計画について
	第 3 回 3/13	13 名	・令和 5 年度石越支所事業計画について

南方 (16名)	第1回 6/7	13名	・令和3年度事業報告及び、決算報告 ・令和3年度南方福祉作業所あやめ園利用状況報告 ・令和3年度登米市米山・南方地域包括支援センター運営事業実績報告 ・令和4年度事業計画 ・令和4年度社協会費について ・地域還元事業（案）について
	第2回 11/25	12名	・令和4年度中間監査報告について ・令和4年度事業評価について ・令和5年度事業計画について
	第3回 3/7	12名	・令和5年度南方支所事業計画並びに当初予算について ・令和5年度南方福祉作業所あやめ園事業計画について ・令和4年度米山・南方地域包括支援センター事業報告について
津山 (13名)	第1回 6/30	10名	・令和3年度事業報告及び、決算報告 ・令和3年度生活支援体制整備事業報告について ・令和4年度生活支援体制整備事業計画について ・令和4年度事業計画及び、当初予算について ・令和4年度社協会費納入について
	第2回 12/16	8名	・令和4年度上半期事業報告について ・令和4年度中間監査報告について ・令和4年度津山地区社協会費・共同募金について
	第3回 3/23	8名	・令和4年度下半期事業報告について ・令和5年度津山支所事業計画について ・令和5年度生活支援体制整備事業（津山圏域）事業計画について

⑧ 支所長会議

開催日	出席者	内 容
4/19、5/19、6/20、7/20、8/18、 9/20、10/20、11/18、12/20 1/19、2/20、3/17 〔計12回〕	局長、 課長、 支所長、 係長	・支所長会議年間開催計画について ・令和3年度決算監査会（予定）について ・令和4年度社協会費収納について ・運営検討委員会の所属割振りについて ・5月連休の勤務取り扱いについて ・安全運転管理者、会計責任者、出納責任者、衛生推進者の辞令について ・扶養手当・住宅手当支給に係る確認書類について ・配食サービス事業について ・福祉活動協力校助成事業について ・指定管理実績報告、修繕カ所について

		・ 3. 16 福島県沖を震源とする地震被害による支援について ・ 電気使用量にかかる料金上昇について ・ 寄付金等控除に掛かる寄付金受領書及び会費領収書の変更について ・ 令和 4 年度社協会費準備について ・ 支所事業等における飲食について ・ 管理職の時間外について ・ 各種福祉団体の助成について ・ ミニデイ・シニアサロン事業の様式変更について ・ 3. 16 地震ボランティアについて ・ 赤い羽根共同募金運動のクレームについて ・ 東北文化学園大学ソーシャルワーク実習について ・ 業務継続計画（BCP）の策定について ・ 「夏季休暇」及び「職専免」の付与について ・ 役職員名簿等の作成について ・ 令和 4 年度登米市社協一般会費減額について（協議経過） ・ 配食サービスについて ・ 指定管理施設修繕について ・ 指定管理施設更新に伴う費用負担について ・ 共同募金運動について ・ 登米市バス乗合自動車の申請様式変更について ・ 東和デイサービスの対応状況について ・ 災害発生時の職員対応について ・ 各センター利用にかかる冷暖房費の月締め払いについて ・ 7/15～16 における豪雨災害への支援について ・ 各種団体への助成について ・ ウィザードミライズによるコスト削減無料診断について ・ 新型コロナウイルス感染、濃厚接触者となった場合の報告について ・ 災害対応時における 2 支所兼務支所長の動きについて ・ 新任職員研修講師分担について ・ 福祉サービス苦情解決規程について ・ 災害等被災見舞金の支給及び周知について ・ 東和デイサービス廃止に伴う器具備品等の利活用について ・ 第 3 回理事会について「有期契約職員等の賃金改定」 ・ 10 月以降における非常勤職員の社保加入該当者について ・ コスト削減支援業務にかかる委託契約について
--	--	--

		・特別休暇及び職専免の報告について ・季節性インフルエンザ予防接種費用助成について ・有期・無期契約職員賃金単価の確認について ・年末調整について ・宮城県社会福祉大会について ・コスト削減支援業務に係る帳簿類の提出について ・社協会費について ・市ボランティア協会スポーツ交流会について ・宮城県相談技法研修会について ・家族介護交流会について ・本部・支所・事業所の年末年始の営業について ・各支所からの本部繰出金について ・宮城県相談技法研修会について ・家族介護交流会について ・配食ブロック会議について ・生活支援体制整備事業リース車輛について ・プルタブ回収について ・ハッピー・メリー・クリスマスパーティーについて ・会長の支所・事業所等の訪問日程について ・令和５年年頭訓示及び年末・年始の対応について ・令和５年年次有給休暇の付与（正職）について ・令和５年度登米市社協一般会費額の事前周知について ・令和５年度事業計画並びに当初予算積算について ・地域ささえあい事業災害等見舞金支給について ・地域福祉教育推進事業助成金について ・配食サービス事業年末年始の休業について ・令和５年度「正規職員の異動希望調査」「無期・有期契約職員希望職種調査」について ・無期労働契約への転換申込について ・令和５年度有期契約職員任用協議書等の提出について ・配食サービス満足度アンケートについて ・車イス貸出対応について ・地域福祉フォーラムについて ・令和５年度有期契約職員任用協議書等の提出について ・令和５年度無期労働契約への転換申込状況 ・健康保険料率の変更について ・雇用保険料率の変更予定について ・３月度地区委員会資料様式について ・電気料金及び燃料費上昇に伴う節電、節約協力について ・ふくまるフェスタ（仮称）実行委員の選出について
--	--	---

		・市ボラ「ボランティア川柳」について ・市老連グラウンドゴルフ大会について ・まもりーぶ事業の再確認 ・石越エリア衛生委員会産業医より健康診断の結果 ・地域還元事業について ・退職及び人事異動等に係る辞令交付式について ・令和５年度支所長会議年間開催計画について ・令和５年度新任職員研修会について ・各地区委員の選任依頼について ・令和５年度事務分掌について ・指定管理施設修繕計画の見積徴収について ・社会福祉援助技術実習生の受入れについて ・各支所及び運営検討委員会より ・福祉活動専門員会議より
--	--	--

⑨ 運営検討委員会

開催日	出席者	内 容
総務検討委員会 5/19、6/20、8/18、9/20、10/20 12/20、2/6、2/20 〔計 8 回〕	局長 委員 6 名	・委員長、副委員長の選任 ・令和４年度協議検討項目について ・令和４年度年間スケジュールについて ・職員による利用者等への虐待に関する懲罰規程の整備について (虐待防止対応規程、虐待防止委員会設置規程) ・公文書作成マニュアルの見直しについて ・職員の適正評価について ・経理規程の見直しについて ・次年度検討事項の確認
事業検討委員会 5/19、6/24、9/14、9/20、11/18 12/7、12/20、1/17、2/28、3/17 〔計 10 回〕	局長 委員 6 名	・委員長、副委員長の選任 ・令和４年度協議検討項目について ・令和４年度赤い羽根共同募金運動について ・配食サービス事業実施要綱等の見直しについて ・受託事業の検証 ・第３次地域福祉活動計画の評価表の様式について ・福祉活動推進員について ・小地域ネットワーク事業について ・福祉活動推進員について

⑩ 福祉活動専門員会

開催日	会 議 名	出席者	内 容
4/12	第 1 回福祉活動専門員会	宍戸事務局長 係長 3 名 福祉活動専門員 11 名	・正副委員長及び庶務の選任 ・福祉体験学習事業の見直しについて ・ちびっこフェスタについて ・社協会費、共同募金について
5/9	第 2 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 11 名	・福祉体験学習事業アンケート及び、パンフレットについて ・ちびっこフェスタについて
6/6	第 3 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 11 名	・福祉体験学習事業アンケート及び、パンフレットについて ・ちびっこフェスタについて
6/27	第 4 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 10 名	・福祉体験学習事業アンケート及び、パンフレットについて ・ちびっこフェスタについて
7/20	第 5 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 12 名	・福祉体験学習事業アンケート及び、パンフレットについて ・ちびっこフェスタについて
8/19	第 6 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 12 名	・福祉体験学習事業アンケート及び、パンフレットについて ・ちびっこフェスタについて
9/13	第 7 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 12 名	・ちびっこフェスタについて
10/12	第 8 回福祉活動専門員会	係長 3 名 福祉活動専門員 12 名	・ちびっこフェスタ前日準備の確認について ・ちびっこフェスタ当日の人員確保（ボランティア含む）について ・迫体育館までの前日準備分物品搬出の段取り・相談等について
11/21	第 9 回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 11 名	・「ちびっこフェスタ」事業実施後の反省と次年度に向けて意見交換 ・福祉体験学習アンケートの集計方法・様式・担当などについて
12/22	第10回福祉活動専門員会	係長 2 名 福祉活動専門員 10 名	・「ちびっこフェスタ」事業に関して各班からの反省点・改善案について ・「ちびっこフェスタ」事業の社協全体の事業としてのあり方及び次年度開催に向けて目的や開催意義の共通理解について ・福祉体験学習アンケートの集計結果について

1. 25	第11回福祉活動専門員会	係長 3 名 福祉活動専門員 11 名	・「社協フェスタ」(仮)の各班企画書について
2/22	第12回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 11 名	・ふくまるフェスタ(仮)各班会議の報告について ・ふくまるフェスタ(仮)各所属ごとの実行委員選出依頼に関して ・総務検討委員会より ・事業検討委員会より
3/24	第13回福祉活動専門員会	係長 1 名 福祉活動専門員 11 名	・ふくまるフェスタ(仮)開催日並びに会場の変更について ・ふくまるフェスタ(仮)各班からの報告について ・次年度の協議事項について

※上記の他、A・B・C各班にて企画調整等の会議、フェスタ実行委員会を随時開催。

⑪ 財政健全化検討委員会

開催日	出席者	内 容
5/12、6/29、8/8、10/12、12/13 〔計5回〕 ※今年度は局長・課長・係長会議で検討を進める。	局長、 課長、 係長	・令和3年度検討状況について ・登米市社協の財政状況について ・積立金の適正運用について ・経営（コスト削減）コンサルタント導入の検討について ・東和デイサービスセンターの状況と今後について ・有期契約職員就業規程の一部改正（賃金アップ）による財政への影響について ・介護職員処遇改善補助金の10月以降の取扱いと加算取得の可否について ・特別養護老人ホーム「風の路」厨房の外部委託について ・生活安定資金の原資縮小について ・会計処理の本部集約化検討について ・令和4年度下半期及び令和5年度に向けての課題と今後の部会、理事会での協議案件確認 ・一般会費と共同募金について ・介護保険サービス、障害福祉サービス事業の経営改善方策について（現状と見込） ・風の路の自立化に向けた収支改善策について ・人事労務管理のシステム導入について ・定年延長について

		・処遇改善手当の支給対象拡大について ・経営コンサルタントとの協議状況と成果見込みについて ・会長の専決処分について ・理事会、評議員会等の費用弁償について
--	--	---

⑫ 職員内部研修会

開催日	会議・研修名	出席者	内 容
4/18	第1回新任職員研修会	受講者 9 名	・業務遂行のための基本的な知識・モラル・心構え等について ・登米市社協の組織及び活動について ・福祉の職場新入職員マナーガイドブックより
7/1	第2回新任職員研修会	受講者 3 名	・業務遂行のための基本的な知識・モラル・心構え等について ・登米市社協の組織及び活動について ・福祉の職場新入職員マナーガイドブックより
10/3	第3回新任職員研修会	受講者 5 名	・業務遂行のための基本的な知識・モラル・心構え等について ・登米市社協の組織及び活動について ・福祉の職場新入職員マナーガイドブックより

【2】社会福祉事業

新型コロナの影響も尾を引きながらでしたが、第3次地域福祉活動計画を基に、ほぼ計画通りの事業推進が図られました。昨年度より考えていた「コロナ禍でもできる事業」を職員はもちろんのこと各種委員より助言をいただきながら推進できたことが大きな糧となったように思えます。

（1）地域福祉事業

小地域ネットワーク事業については、地区懇談会や連絡会を通じ、小地域ネットワーク事業の必要性を住民に周知し、見守り体制の強化をしていく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、集いの場が減少し十分な成果が得られませんでした。今後は、理解が得られるよう地域に出向きネットワークの構築に努めていきます。

生活相談所の運営については、市民への周知（社協だより、支所だより、ホームページ、コミュニティFMラジオ等）を行い、令和4年度からブロック制とし、毎月市内3カ所で生活相談を行える体制としましたが、依然相談件数は減少傾向にありました。法律相談については、昨年度キャンセル待ちもあったことから、司法書士による相談会を7回から8回に回数を増やしました。専門的な相談を希望される方が多いため、令和5年度は回数を10回に増やし実施します。

ボランティアセンター事業では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ボランティア活動の自粛が続く中、With コロナで少しずつ活動回数を増やしていきました。また、平時から災害に備えておくために、災害ボランティアセンター設置訓練・研修等を行っており、令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震や7月15日大雨による被害に対しボランティアセンターを立ち上げ災害支援に取り組みました。

（２）共同募金配分金事業

共同募金運動の推進として、10月1日に職員とボランティアによる街頭募金を行い、マスコットキャラクター「ふくまる」の着ぐるみを活用し、社協、共同募金のPRに努めました。

児童・青少年福祉活動事業では、福祉ふれあい作品コンクールの応募数は減ったものの、応募作品一つ一つに応募者の気持ちが込められている内容で、審査員からも好評をいただきました。Jボラ体験隊では、昨年度同様ミッション数を減らし内容も簡素化したもので事業を行いました。時期により受け入れ先で中止になったこともあったので、申し込みされた皆様には申し訳なく思いました。

ボランティア活動育成事業では、ライフアップ講座は参加人数を制限し3コース行い、今後のボランティア活動の幅を広げるための学ぶ機会を設けることができました。

福祉育成・援助活動事業では、コロナの影響で先延ばしをしていた「ちびっこフェスタ」を開催し、子どもを通じて子育て世代への社協事業の理解、共同募金の理解等を伝える機会を設けました。次年度への開催に向け、単なるイベントの開催とせず、内容を熟慮していきます。障がい者福祉事業はコロナ禍により上半期での開催を見合わせたふれあいトークとクリスマス会を今年度も同時開催とし、少しずつですが、コロナ前の事業水準に戻すよう工夫を凝らしました。

地域ささえあい事業の子育て支援金事業では、2歳の誕生日前日までの申請としていることから、申請受付最終年度となる令和2年生れの申請は、昨年度の申請を合わせ69%の申請割合となりました。令和3年生まれは63%に留まりましたが、次年度までの申請期間があることから交付率100%を目指すため周知徹底していきたいと思ひます。

（３）資金貸付事業（生活安定資金貸付事業）

生活安定資金新規貸付件数は2件となりました。生活安定資金利用は年々低く、本貸付事業自体の見直しを図っていくことが必要と考えております。

（４）受託事業

① 登米市からの受託事業

配食サービス事業は、各支所において支所だよりやチラシにて、配食サービスのPRや関係機関との連携強化に努め、前年度比2,163食増となりました。しかしながら、依然としたボランティア不足が懸念されている中、本事業の存続についても登米市より話されており、今後の事業展開について早急な協議が必要となっております。

生きがい対応デイサービス事業は、今年度をもって事業廃止となりましたが、「サービス調整アンケート」を通じ、利用者、家族のサービス移行の希望を確認し、他サービス利用について提案するなど、個々の要望に寄り添い今後のサービス調整に繋げました。

ミニデイサービス・シニアサロン事業については、新型コロナウイルスの影響により未だに開催出来ていないところもありますが、「自宅でできる介護予防」を提案しながら再開に向けて寄り添った支援が出

来るようにしていきます。

生活支援体制整備事業は、生活支援コーディネーターが配置できなかった津山支所においては、主事兼福祉活動専門員、ボランティアコーディネーターが主になり、圏域内での地域活動に率先して取り組みました。本事業の目指すところをコーディネーター一人ひとりが理解し、協議体委員一丸となって地域の活性化を図っていきます。

② 宮城県社会福祉協議会からの受託事業

生活福祉資金については、新型コロナに伴う特例貸付制度が施行されておりましたが、申請受付が終了となり、支所窓口での相談業務も落ち着きを見せましたが、償還が始まるに合わせ、償還についての相談も多くなってきました。（緊急小口特例貸付申請 496 件 91,670,000 円、総合支援資金 325 件 179,250,000 円）一連の業務改善に向けて県社協へ要望していく必要があります。

日常生活自立支援事業（まもり一歩事業）は、施設利用、死亡、成年後見制度等の利用により昨年度より利用者が若干減りました。未だ潜在的に事業対象者が埋もれていると思われますので、事業の周知徹底を図りながらニーズに応えられるよう整備を行っていきます

（５）指定管理施設運営事業

東和地域福祉センターについては、年度末に閉館となり、次年度より東和総合支所 2 階にて業務を行うことになりました。施設老朽化に伴う修繕は、未だに修繕が行われていない所がありますが、利用者に不便をきたさないよう今後も登米市と協議をしていきます。昨今の燃料高騰により、電気料、重油等の値上げが著しく、石越福祉センター、米山総合保健福祉センターでは併設している介護保険事業所より予定以上の繰り入れを行い、決算を迎えましたが、本来ある按分割合での繰り入れをすべく、これまで以上の節減を行いつつ、登米市へ要望を続けていきます。

（６）関係機関・団体との連携及び団体支援

関係福祉団体はいずれも高齢化が懸念されており、役員の担い手不足、単独庶務等、課題はありますが、現会員で出来るものは自分たちで行えるよう今後も支援を継続していきます。

(7) 事業の実施状況

①地域福祉事業

〔事業担当者等会議、研修〕

開催日	委員会名	出席者	内容
6/29、12/1、 3/3 [3回]	第1回広報モニター会議 第2回広報モニター会議 第3回広報モニター会議	8/9 出席 4/9 出席 7/9 出席	・委嘱状の交付 ・社協だより及び支所だより年間発行予定について ・広報モニター会議の開催時期、開催回数について ・社協だより第68号を見ての感想 ・社協だより第69号について ・社協だより第69号・70号を見ての感想 ・社協だより第71号について ・社協だより第71号を見ての感想 ・社協だより第72号について

開催日	委員会名	出席者	内容
6/6、8/19、 11/21、2/17 [4回]	第1回広報委員会 第2回広報委員会 第3回広報委員会 第4回広報委員会	10/11 出席 8/11 出席 10/11 出席 9/11 出席	・社協だより作成検討・校正等(69号～72号) ・ホームページアクセス回数 320,484回

〔地域福祉推進事業〕

月日	内容	対象者
7/20	社協だより第69号の発行 27,450部	市内全戸配布
9/20	社協だより第70号の発行 27,483部	
12/20	社協だより第71号の発行 27,412部	
3/16	社協だより第72号の発行 27,399部	

〔小地域ネットワーク事業〕 ※R3はR4.3.31現在、R4はR5.3.31現在の数字

支所名	年度	ネットワーク台帳登録者数	連絡会開催数
迫	R3	1,632名	0回
	R4	1,632名	0回
	前年差	0名	0回

登 米	R 3	132 名	0 回
	R 4	132 名	0 回
	前年差	0 名	0 回
東 和	R 3	287 名	2 回
	R 4	286 名	0 回
	前年差	△1 名	△2 回
中 田	R 3	424 名	0 回
	R 4	424 名	0 回
	前年差	0 名	0 回
豊 里	R 3	491 名	0 回
	R 4	491 名	0 回
	前年差	0 名	0 回
米 山	R 3	826 名	0 回
	R 4	788 名	0 回
	前年差	△38 名	0 回
石 越	R 3	337 名	6 回
	R 4	337 名	9 回
	前年差	0 名	3 回
南 方	R 3	352 名	0 回
	R 4	352 名	0 回
	前年差	0 名	0 名
津 山	R 3	240 名	0 回
	R 4	181 名	1 回
	前年差	△59 名	1 回
登米市	R 3	4,721 名	8 回
	R 4	4,623 名	10 回
	前年差	△98 名	2 回

〔地域福祉教育推進事業〕

項目	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
行政区数	55	38	25	54	20	36	21	28	25	302
交付済	23	13	21	38	20	32	20	28	12	207
未申請行政区数	32	25	4	16	0	4	1	0	13	95
申請割合(%)	42%	34%	84%	70%	100%	88%	95%	100%	48%	69%

〔生活相談事業〕

- ・ 定例相談（令和4年度より各支所3ヵ月に1回、年/4回の開催。毎月第1木曜日開催。）

\支所		迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
相談件数		5	0	0	2	1	0	2	1	0	11
相談事数		5	0	0	2	1	0	2	1	0	11
延相談員数		7	7	8	2	4	6	5	7	5	51
延他機関相談員数		3	4	3	2	4	1	4	3	0	24
相談結果	解決	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	再来	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他機関	3	0	0	1	0	0	1	1	0	6
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

- ・ 定例相談外（臨時相談、相談員自宅等）

\支所		迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
相談件数		21	9	7	51	18	28	9	30	1	174
相談事数		21	9	7	51	18	28	9	30	1	174
延相談員数		0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
延他機関相談員数		0	0	0	1	0	1	0	3	0	5
延支所職員数		21	9	7	52	21	31	8	30	1	180
相談結果	解決	8	4	1	26	10	26	4	4	1	84
	再来	1	1	0	4	2	0	3	7	0	18
	民生委員	4	1	3	0	0	0	0	0	0	8
	他機関	8	3	3	12	6	2	2	19	0	55
	その他	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9

・法律相談

開設日	会場	担当	相談件数	解決	再来	他機関	その他
5/6	迫老人福祉センター	迫・地域福祉課	8	8	0	0	0
6/3	中田保健福祉会館	東和・地域福祉課	8	8	0	0	0
7/1	迫老人福祉センター	南方・地域福祉課	8	7	0	0	1
9/2	中田保健福祉会館	登米・豊里	8	7	0	1	0
上半期計			32	30	0	1	1
開設日	会場	担当	相談件数	解決	再来	他機関	その他
11/4	迫老人福祉センター	米山・地域福祉課	5	3	0	2	0
12/16	中田保健福祉会館	中田・石越	8	8	0	0	0
1/6	迫老人福祉センター	津山・地域福祉課	7	7	0	0	0
3/3	中田保健福祉会館	本部・地域福祉課	8	6	0	2	0
下半期計			28	24	0	4	0
年計			60	54	0	5	1

②ボランティアセンター事業

【ボランティアコーディネーター会議】

開催日	内容
4/19、5/26、6/9、7/12、11/22、12/12、2/2、3/13 (全8回)	・Jボラ体験 ・ライフアップ講座 ・福祉体験事業等

【ボランティア関係研修・会議等】

開催日	内容	会場	参加者数(人)	備考
6/14	登米市足もみた〜い研修会	中田・迫老人福祉センター	29	
6/15	豊里小学校点字体験	豊里小中学校	3	
6/21	ボランティアコーディネーター研修	石巻市	3	
7/4	大崎市ボラ連打合せ	迫老人福祉センター	6	
7/27	県いきいき学園登米栗原校打合せ	迫公民館	2	
9/6	横山小学校点字体験	横山小学校	2	
9/10	バリスタ・マジック・腹話術練習会	迫老人福祉センター	20	
10/7	バリスタボランティアスキルアップ講座	迫老人福祉センター	7	
10/8	マジックボランティアスキルアップ講座	迫老人福祉センター	15	
11/9	学生ボランティアの拠点づくり	東北福祉大学	30	
11/12	マジックボランティアスキルアップ講座	迫老人福祉センター	13	
12/9	マジックボランティアスキルアップ講座	迫老人福祉センター	12	
2/8	新田小学校福祉体験	新田小学校体育館	4	
	学生ボランティアの拠点づくり	東北福祉大学	27	
2/24	石越小学校福祉体験	石越小学校	3	

2/20 ・21・ 22	佐沼小学校福祉体験	佐沼小学校	4	
3/5	パラスポーツ体験教室	迫体育館	35	

【ボランティアインフォメーション】

放送日	放送内容	出演者	備考
1/12	登米市ボランティア川柳募集	登米市ボラ協会 皆川会長	
1/19	J ボラ体験隊・地域応援隊	はさまデイサービス 高橋所長	
1/26	J ボラ体験隊・ふくまる募金	登米市共同募金会 千葉主事	
2/2	J ボラ体験隊・図書館ボランティア	迫図書館 野家司書	
2/9	学生ボランティアの拠点づくり	東北福祉大学 渡辺係長	
2/16	学生ボランティアの拠点づくり	登米総合産業高等学校 佐藤教諭	
2/24	大学のボランティアセンターについて	東北福祉大学 渡辺係長	
3/2	ボランティア川柳入賞作品発表	はっとエフエム パーソナリティ	

【ボランティア派遣】

広域活動団体	演芸・ネイルケア団体	バリスタ&マジック	マッサージ
派遣受付数 (件)	48	コロナのため依頼はあるが派遣なし	コロナのため依頼はあるが派遣なし
キャンセル (件)	4		
派遣件数 (件)	44		
派遣者数 (人)	210		

〔ボランティア登録団体等〕

○ボランティアセンターに登録している団体（ボランティア連絡協議会・友の会含む）

＼支所	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	市	合 計
登録団体数	25	14	2	18	1	40	1	1	14	5	121
全構成員数	1,141	146	44	647	149	487	126	107	271	132	3,250
個人登録者数	0	40	128	0	3	8	7	0	76	0	262

〔災害ボランティアセンター〕

○3.16 福島県沖を震源とする地震被害によるボランティア支援状況

総ニーズ	53 件
ボランティア	21 名
社協職員	56 名

○7. 15 大雨被害によるボランティア支援状況

総ニーズ	22 件
ボランティア	24 名
市職員	52 名
社協職員	120 名

③一般配分金事業

〔児童・青少年福祉活動事業〕

- ・福祉ふれあい作品コンクール

開催日	内容	会場	参加者数
9月～10月	福祉ふれあい作品コンクール作品募集	登米市内小・中学校児童生徒対象	応募数1,166名
11月28日	福祉ふれあい作品コンクール審査会	迫老人福祉センター	6名
2月25日	福祉ふれあい作品コンクール表彰	登米祝祭劇場(地域福祉フォーラム)	入賞者40名
2月～3月	入賞作品展示	イオン佐沼店(セントラルコート)	

・Jボラ体験隊 事業報告（7月～9月）

開催日	内 容	会 場	参加者数（人）
7/26	迫図書館	迫図書館	1
7/26	中田図書室	中田図書室	3
7/28	森のくまさん	中田町	中止
7/28	登米図書館	登米図書館	2
7/30	デイキャンプ	大嶽山	中止
8/2	迫図書館	迫図書館	3
8/2	にじいろこども園	にじいろこども園	4
8/2	杉の子こども園	杉の子こども園	中止
8/2	こじか園	こじか園	中止
8/3	登米図書館	登米図書館	6
8/3	北上こども園	北上こども園	5
8/3	にじいろこども園	にじいろこども園	3
8/3	杉の子こども園	杉の子こども園	中止
8/4	迫図書館	迫図書館	2
8/4	北上こども園	北上こども園	5
8/4	さくら学園	さくら学園	中止
8/5	ボランティアを学ぶ	迫公民館	21
8/8	障がい者スポーツ体験&交流	迫体育館	24
8/9	迫図書館	迫図書館	3
8/11	地域応援隊	登米公民館	23

8/14	地域おこし隊	豊里駅前	中止
8/17	登米図書館	登米図書館	3
8/18	救命講習	登米市消防防災センター	延期
8/27	24 時間テレビチャリティー募金	イオンタウン佐沼	27
8/28	24 時間テレビチャリティー募金	イオンタウン佐沼	46
9/24	ボランティアを学ぶ	仙台市	8
合 計			189

・福祉活動協力校指定事業助成金

町域	学校名	助成金額	備 考
迫	佐沼小学校	80,000 円	・小学校、中学校、高等学校 児童 100 人未満 年額 30,000 円以内
	北方小学校	50,000 円	
	新田小学校	50,000 円	
	佐沼中学校	80,000 円	
	新田中学校	50,000 円	
	迫支援学校	0 円	
	佐沼高等学校	80,000 円	
登米	登米小学校	60,000 円	児童 100 人以上 200 人未満 年額 50,000 円以内
	登米中学校	30,000 円	
	登米高等学校	60,000 円	
東和	米谷小学校	30,000 円	児童 200 人以上 300 人未満 年額 60,000 円以内
	米川小学校	30,000 円	
	錦織小学校	30,000 円	
	東和中学校	50,000 円	
中田	石森小学校	30,000 円	※迫支援学校についてはコ ロナの影響で事業実施が難 しいことから令和4年度 については辞退。
	加賀野小学校	80,000 円	
	宝江小学校	50,000 円	
	上沼小学校	50,000 円	
	浅水小学校	30,000 円	
	中田中学校	80,000 円	
	登米総合産業高等学校	80,000 円	
豊里	豊里小学校	80,000 円	
	豊里中学校	50,000 円	
米山	米山東小学校	50,000 円	
	米岡小学校	50,000 円	
	中津山小学校	50,000 円	
	米山中学校	60,000 円	
	飛鳥未来きずな高校	50,000 円	

石越	石越小学校	50,000 円	
	石越中学校	30,000 円	
南方	南方小学校	50,000 円	
	東郷小学校	50,000 円	
	西郷小学校	30,000 円	
	南方中学校	60,000 円	
津山	柳津小学校	30,000 円	
	横山小学校	30,000 円	
	津山中学校	30,000 円	
合 計		1,830,000 円	

〔ボランティア活動育成事業〕

・ライフアップ講座 事業報告（4月～9月）

開催日	内容	会場	参加者数 (人)
6/6	D I Yコース	迫老人福祉センター	19
6/7	アナウンスコース	迫老人福祉センター	16
6/14	ネイルケアコース	中田老人福祉センター	13
6/20	D I Yコース	迫老人福祉センター	18
6/21	アナウンスコース	迫老人福祉センター	17
6/23	ネイルケアコース	中田老人福祉センター	13
6/29	アナウンスコース	迫老人福祉センター	11
6/30	ネイルケアコース	中田老人福祉センター	14
7/4	D I Yコース	迫老人福祉センター	14
合 計			135

・和話輪推進研修

	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山
開催日	①6/30	①6/23	①7/7	①9/1	①10/13	①6/2	①7/21	①6/16	①10/13
	②10/13	②9/1	②9/7	②10/27	②11/8	②9/6	②9/21	②9/8	②11/8
	③11/10	③10/13	③11/17	③11/10	③12/8	③10/6	③11/10	③10/20	③12/8
参加人数	①32名	①22名	①22名	①24名	①28名	①39名	①11名	①30名	①24名
	②31名	②19名	②14名	②16名	②25名	②32名	②14名	②26名	②24名
	③29名	③27名	③14名	③18名	③21名	③29名	③15名	③22名	③26名

・ボランティア団体助成金

町 域	団体名	助成金額	備 考
迫 町	迫町ぼらんていあ友の会	60,000 円	年額/60,000 円 を上限に助成。
登米町	登米町ボランティア友の会	60,000 円	
東和町	東和町ボランティア友の会	60,000 円	
中田町	中田町ボランティア友の会	60,000 円	
豊里町	豊里町ボランティア友の会	60,000 円	
米山町	米山町ボランティア友の会	60,000 円	
石越町	石越町ボランティア協会	60,000 円	
南方町	ボランティアみなみかた	60,000 円	
津山町	津山町ボランティア連絡協議会	60,000 円	

本 部	登米市ボランティア協会「ハートウェーブ」	50,000 円	年額/50,000 円 を上限に助成。
	鈴乃流舞美会	20,000 円	年額/20,000 円 を上限に助成。
	登米市バリスタボランティア	20,000 円	
	登米市腹話術ボランティア	20,000 円	
	登米市足もみたーい	20,000 円	
	登米市マジックボランティア	20,000 円	
	パワーコーラス NatsuP	20,000 円	
	民謡寛謡会	20,000 円	
	新田小学校鹿踊	20,000 円	
合 計		750,000 円	

〔福祉育成・援助活動事業〕

開催日	内容	会場	参加者
10/22	ちびっこフェスタ	迫体育館(アリーナ)	600 名

・町内会配分事業（現物支給）

※テント(170,000 円)の現物支給を申請限度額としているため、事業費総額が 170,000 円に満たない場合は、事業費総額を決定額とする。

	町	行政区名	希望機材	事業費総額	申請額	決定額	自己資金
1	登米	下町	担架 1 台、救助用工具	88,330	88,330	88,330	0
2	東和	米川 6 区	非常持ち出しセット	158,400	158,400	158,400	0
3	米山	栗ヶ崎	テント一式	170,000	170,000	170,000	0

4		城内	テント一式	170,000	170,000	170,000	0
合 計				586,730	586,730	586,730	0

〔地域ささえあい事業〕

〔生活困窮者支援〕

＼支所	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合 計
申請件数	1	0	2	2	0	1	0	0	0	6
金 額	10,000	0	30,000	20,000	0	10,000	0	0	0	70,000

〔子育て支援金〕

＼支所	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合 計
申請件数	98	11	4	54	28	14	10	34	3	256
金 額	490,000	55,000	20,000	270,000	140,000	70,000	50,000	170,000	15,000	1,280,000

〔水害見舞支援〕

＼支所	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合 計
申請件数	2	1	15	1	0	0	0	0	0	19
金 額	20,000	10,000	150,000	10,000	0	0	0	0	0	190,000

〔火災見舞支援〕

支援日	金額	内容
R4.5.31 ～5.3.28	100,000 円 @20,000×5件	・住家全焼 5 件 5/31 南方町、1/8 石越町、2/7 迫町、2/10 中田町、3/28 豊里

〔フードバンク事業〕

＼支所	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	その他	合 計
配給数	1	0	0	4	0	0	1	0	0	0	6

・心身障害児者交流事業

開催日	内容	会場	参加者
	秋のふれあいトーク	※新型コロナウイルス感染 予防として、クリスマス会と 合わせて開催	
12/17	ハッピー・メリー・クリスマスパー ティー	ホテルサンシャイン佐沼	38 名

〔金品の預託・払出〕 ※旧善意銀行

	金品別	預託件数	預託金額	払出件数	払出金額	備 考
本 部	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	1 件	5,544 円	1 件	5,544 円	
	物 品	20 件		23 件		預託・払出 ポータブルトイレ、野菜、 タオル、老眼鏡、シャワ ーチェア、リクライニン グ車椅子、シャワーチェ ア、米、プルタブ、タオ ル、マスク、お菓子等
迫 支 所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	18 件	43,543 円	12 件	32,130 円	
	物 品	44 件		30 件		切手ハガキ、タオルや 野菜などいただくこと が多く、野菜は配食サ ービスに活用させてい ただいている。
登米支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	0 件	0 円	0 件	0 円	
	物 品	6 件		7 件		タオル、丹前、事務用 品などをいただき、預 託者の希望により、適 切に払い出している。
東和支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	0 件	0 円	0 件	0 円	
	物 品	7 件		7 件		主にタオルや介護用品 の預託が多く、介護事 業やミニデイサービス 事業へ払出を行った。
中田支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	2 件	5,345 円	2 件	4,850 円	
	物 品	55 件		32 件		物品預託では、おむつや タオル、衣類の預託が多 くみられる。切手・ハガ キの払出は、交換手数料 (350 円、145 円) のた め差額が発生。おむつは 次年度最初の支所だより で払出し期間を設ける。
豊里支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	1 件	3,120 円	1 件	3,120 円	
	物 品	13 件		8 件		子供用マスク、縁日用 お面、千代紙、フラッ トファイル、タオル、

						肌着、紙オムツ、湯呑を多数寄付いただいた。 お面は『だかし屋さん』への寄付のため来場した子供たちへ配られた。
米山支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	1 件	840 円	1 件	840 円	
	物 品	40 件		36 件		預託・払出 紙おむつ、切手、米、カップ麺、コスター、野菜等飛鳥未来きずな高校から野菜の寄贈があった。おむつ等も有効に活用されている。
石越支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	0 件	0 円	0 件	0 円	
	物 品	62 件		79 件		主に野菜なので預託者の希望に沿い、配食サービスや介護事業所に払い出している。
南方支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	0 件	0 円	0 件	0 円	
	物 品	15 件		14 件		主に物品、タオルやお茶等の寄付を頂いた。払出は 14 件となっている。今年度は未だないが、高齢者虐待の相談案件への払出しも行った経緯もあり適切な運用が成されている。
津山支所	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	2 件	1,816 円	2 件	1,816 円	
	物 品	8 件		8 件		リハビリパンツ、紙おむつ、尿とりパット、婦人用下着は、包括センターを通じて必要とされる方へ払出できるよう配慮している。ハガキは、寄付者の希望で社協で使用。郵便局にて切手に交換。(52 円ハガキ 5 枚、50 円ハガキ×26 枚)、(使用済み年賀ハガキ 64 円×4 枚) 婦人用下着等は、支所だよりで必要とされる方へ払い出せる工夫を検討する。

合 計	金 銭	0 件	0 円	0 件	0 円	
	切手 ハガキ	25 件	60, 208 円	19 件	48, 300 円	
	物 品	270 件		244 件		

〔チャイルドシート〕

	預託件数	備 考	払出件数	備 考
本 部	7 件 (繰越 2 件含む)	・チャイルドシート 3 台 ・ジュニアシート 4 台	7 件	・チャイルドシート 3 台 ・ジュニアシート 4 台

④貸付事業

令和 4 年度生活福祉資金・生活安定資金貸付状況

〔生活福祉資金貸付状況（特例貸付含む）〕

※元利金は貸付元金＋貸付利子（ただし、償還期限経過は残高）。（ ） 内前年同期実績

項目		令和 4 年度 新規貸付	A R5. 3. 31 現在 貸付状況	A のうち 償還期限経過
迫	件数(件)	33 (113)	266 (325)	64 (65)
	元利金(円)	11, 600, 000 (38, 950, 000)	87, 870, 824 (108, 970, 824)	7, 769, 354 (7, 135, 024)
	延滞利子(円)	—	—	9, 261, 984 (8, 527, 616)
登米	件数(件)	2 (13)	25 (32)	0 (1)
	元利金(円)	800, 000 (5, 500, 000)	8, 600, 000 (10, 856, 250)	0 (0)
	延滞利子(円)	—	—	0 (114, 080)
東和	件数(件)	6 (4)	30 (32)	3 (3)
	元利金(円)	2, 150, 000 (2, 250, 000)	9, 025, 185 (9, 495, 185)	316, 530 (316, 530)
	延滞利子(円)	—	—	339, 482 (305, 455)
中田	件数(件)	9 (53)	97 (120)	21 (23)
	元利金(円)	2, 700, 000 (24, 061, 000)	32, 263, 125 (40, 219, 676)	2, 052, 555 (2, 255, 964)
	延滞利子(円)	—	—	2, 629, 323 (2, 750, 502)

豊里	件数(件)	11 (33)	61 (68)	6 (6)
	元利金(円)	4,188,000 (14,500,000)	21,638,000 (25,650,000)	620,200 (620,200)
	延滞利子(円)	—	—	625,239 (558,567)
米山	件数(件)	3 (39)	80 (100)	11 (13)
	元利金(円)	600,000 (17,700,000)	26,982,897 (38,015,709)	2,353,517 (2,463,517)
	延滞利子(円)	—	—	4,826,487 (4,777,045)
石越	件数(件)	3 (22)	31 (40)	4 (4)
	元利金(円)	1,250,000 (8,650,000)	14,523,000 (17,323,000)	1,085,110 (1,085,110)
	延滞利子(円)	—	—	866,333 (749,683)
南方	件数(件)	10 (42)	96 (112)	26 (27)
	元利金(円)	3,200,000 (17,950,000)	32,971,197 (40,162,447)	4,677,437 (4,853,937)
	延滞利子(円)	—	—	5,943,000 (5,839,492)
津山	件数(件)	3 (14)	22 (26)	3 (3)
	元利金(円)	1,400,000 (6,300,000)	8,087,000 (9,287,000)	200,000 (200,000)
	延滞利子(円)	—	—	202,865 (181,365)
合計	件数(件)	80 (333)	708 (855)	138 (145)
	元利金(円)	27,888,000 (135,861,000)	241,961,228 (299,980,091)	19,074,703 (18,930,282)
	延滞利子(円)	—	—	24,694,713 (23,803,805)

〔再掲:生活福祉資金(新型コロナウイルス関連の特例貸付令和4年度申請状況)〕

項目		緊急小口資金特例貸付		総合支援資金特例貸付	
		申請	貸付決定	申請	貸付決定
迫	件数(件)	19	18	14	13
	金額(円)	3,800,000	3,600,000	7,950,000	7,350,000
登米	件数(件)	1	1	1	1
	金額(円)	200,000	200,000	600,000	600,000

東和	件数(件)	3	3	3	3
	金額(円)	500,000	500,000	1,650,000	1,650,000
中田	件数(件)	6	6	2	2
	金額(円)	1,200,000	1,200,000	900,000	900,000
豊里	件数(件)	6	6	4	4
	金額(円)	1,200,000	1,200,000	2,100,000	2,100,000
米山	件数(件)	2	2	1	0
	金額(円)	400,000	400,000	600,000	0
石越	件数(件)	1	1	2	2
	金額(円)	200,000	200,000	1,050,000	1,050,000
南方	件数(件)	6	6	3	3
	金額(円)	1,200,000	1,200,000	1,800,000	1,800,000
津山	件数(件)	1	1	2	2
	金額(円)	200,000	200,000	1,200,000	1,200,000
合計	件数(件)	45	44	32	30
	金額(円)	8,900,000	8,700,000	17,850,000	16,650,000

※コロナウイルス関連特例貸付は R4. 9. 30 で受付終了

〔生活安定資金貸付状況〕

() 内前年同期実績

項目		令和4年度 新規貸付	A R 5. 3. 31 現在 貸付状況	B A のうち 残	B のうち 償還期限経過
迫	件数(件)	2 (0)	5 (4)	5 (4)	3 (4)
	金額(円)	140,000 (0)	310,000 (220,000)	197,000 (128,000)	113,000 (128,000)
登米	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
東和	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
中田	件数(件)	0 (1)	3 (3)	3 (3)	3 (2)
	金額(円)	0 (50,000)	190,000 (190,000)	69,000 (79,000)	69,000 (39,000)

豊里	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
米山	件数(件)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	金額(円)	0 (0)	70,000 (70,000)	42,800 (49,100)	42,800 (49,100)
石越	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
南方	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
津山	件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	金額(円)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	件数(件)	2 (1)	9 (8)	9 (8)	7 (7)
	金額(円)	140,000 (50,000)	570,000 (480,000)	308,800 (256,100)	224,800 (216,100)

⑤ 受託事業（登米市）

・生活支援体制整備事業

（１）生活支援コーディネーターと協議体の設置状況

設置圏域	生活支援コーディネーター	協議体	委員数
（第一層）登米市全域	1 名	第一層協議体	9 名
（第二層）迫圏域	1 名	迫圏域協議体	15 名
登米・東和圏域	2 名	登米・東和圏域協議体	18 名
中田・石越圏域	2 名	中田・石越圏域協議体	15 名
米山・南方圏域	2 名	米山・南方圏域協議体	19 名
豊里・津山圏域	2 名	豊里・津山圏域協議体	17 名

〔生活支援コーディネーターの活動〕 ※延べ活動件数（R4.4月～R5.3月）

○活動方法

項 目	件 数
訪問	930
電話	370
来所	427
その他（定例会、協議体等）	404
出張	18
事業	353
事務処理	1,185
計	3,687

○活動の相手方

項 目	件 数
行政区長	2,131
民生委員・児童委員	171
地域住民	11
ボランティア	60
N P O	103
コミュニティ	95
地域包括支援センター	13
行政（保健・福祉関係）	205
行政（保健・福祉関係以外）	672
その他関係機関（他団体）	0
その他（定例会議・協議体）	1,050
計	4,511

○活動の目的

項 目	件 数
地域資源の把握	79
担い手の把握（発掘）・養成	91
活動の場の把握（発掘）・開発	205
ニーズ調整・サービス創出	118
情報提供（周知）・事業啓発（P R）	83
連携の体制づくり（ネットワーク化）	254
協議体の運営	49
研修会	211
社協事業への協力	266
計	1,356

(2) 協議体の運営

○第一層協議体（登米市全域）

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
10/27	第 1 回協議体 会議	迫老人福祉 センター	8 名	①委員長・副委員長の選任

○第二層協議体（迫圏域） 委員長：志賀 俊則 副委員長：及川 甚悦

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
5/31	第 1 回協議体 会議	迫老人福祉 センター	10 名	①委員長・副委員長の選任 ②生活支援体制整備事業について ③令和 4 年度生活支援体制整備事業迫圏域 事業推進について ④おでって n e t 杯第 5 回グラウンド・ゴ ルフ迫町交流大会について
10/5	第 2 回協議体 会議	迫老人福祉 センター	13 名	①おでって net 杯第 5 回グラウンドゴルフ 迫町交流大会報告 ②移動販売について ③地域づくり研修会 「命のバトン」について ④協議体委員移動研修について ⑤上半期事業報告について（みんな集まれ ラジオ体操及び行きつけサロン） ⑥意見交換会
1/26	協議体移動研 修会（迫地区 委員会合同）	石巻マルホ ンまきあー とテラス	8 名	支え合う地域を作る『コミュニティーカー シェアリング』 講師：日本カーシェアリング協会代表 吉澤 武彦 氏
2/27	第 3 回協議体 会議	迫老人福祉 センター	13 名	①令和 4 年度生活支援体制整備事業迫圏域 事業報告について ②令和 5 年度生活支援体制整備事業迫圏域 事業計画について ③意見交換会

○第二層協議体（登米・東和圏域） 委員長：藤原 和夫 副委員長：佐々木 康明

【登米地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/17	第 1 回登米・ 東和圏域協議 体会議	登米老人福 祉センター	16 名	①委員長・副委員長の選任 ②生活支援体制整備事業について ③事業報告 ④今年度の事業計画

				⑤町域ごとの話し合い
7/25	第 1 回登米地区連絡会	登米老人福祉センター	5 名	①ひとり暮らし高齢者「春蘭の会」開催について ②とよまさんぼランドカフェについて ③登米・東和圏域協議体委員研修会について ④情報共有
9/16	第 2 回登米地区連絡会	登米老人福祉センター	7 名	①一人暮らし高齢者「春蘭の会」について ②とよまさんぼランドカフェについて
1/20	令和 4 年度生活支援体制整備事業地域支援研修会 「地域のお宝発表会」	東和地域福祉センター	6 名	① 講師 仙台白百合女子大学 准教授 志水田鶴子氏 ②「お宝発表会」
3/15	第 3 回登米地区連絡会	登米老人福祉センター	6 名	① 令和 4 年度事業報告 ② 令和 5 年度事業計画

【東和地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/17	第 1 回東和地区連絡会	登米老人福祉センター	7 名	① 視察研修について ② 地域支援研修会（空き家）について ③ 地域支援研修会（地域づくり）について
10/12	第 2 回東和地区連絡会	東和地域福祉センター	9 名	① 地域支援研修会（空き家）について ② 地域支援研修会（地域づくり）について
2/7	東和地区協議体委員視察研修会	岩出山上野目地区公民館	7 名	① かみのめささエールについて 発足の経緯、活動内容と取組について
3/14	第 3 回東和地区連絡会	東和地域福祉センター	8 名	① 令和 4 年度事業振り返り ② 令和 5 年度事業計画について

○第二層協議体（中田・石越圏域） 委員長：菅原 健一 副委員長：菅原 英子

【中田地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
7/13	第 1 回中田・石越圏域協議体会議	中田老人福祉センター	12 名	①委員長・副委員長の選任 ②生活支援体制整備事業について ③R4 年度事業計画について ④その他
7/13	第 1 回中田地区連絡会	中田老人福祉センター	5 名	①ちょこっと体操ラジオ体操について ②生活支援研修会について

				③フリースペースカフェ「俺んち」について
7/13	第1回石越地区連絡会	中田老人福祉センター	7名	①いしこし助け合いサービスについて ②市バス乗り継ぎツアーについて ③健康講座について ④カーシェアリングについて
8/30	コミュニティカーシェアリング研修会	芦倉集会所	8名	講師：一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤武彦
9/22	第2回中田地区連絡会	中田老人福祉センター	6名	①「俺んち」について ②移動研修について
2/10	第3回中田地区連絡会	中田老人福祉センター	6名	①令和4年度中田圏域事業報告 ②令和5年度中田圏域事業計画（案） ③その他
3/10	第4回中田地区連絡会	中田老人福祉センター	5名	①次年度事業について ②その他

【石越地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
7/13	第1回石越連絡会	中田農村環境改善センター	7名	①いしこし助け合いサービスについて ②市バス乗り継ぎツアーについて ③健康講座について ④カーシェアリングについて
8/30	コミュニティカーシェアリング研修会	芦倉集会所	4名	講師：一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤武彦氏「コミュニティカーシェアリング」について
1/20	お宝発表会	社協東和支所	1名	登米・東和圏域で開催された「お宝発表会」に「いしこし助け合いサービスについて」佐藤豊子委員発表。
3/10	いしこし助け合いサービス協力会員会議	石越福祉センター研修室	12名	いしこし助け合いサービスの協力員にて情報交換を行う
3/23	第2回石越連絡会	石越福祉センター研修室	8名	第2回石越連絡会開催。令和4年度事業報告、令和5年度の事業計画を話し合う。

○第二層協議体（米山・南方圏域） 委員長：佐藤 謙一 副委員長：渡邊 忠雄

【米山地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/22	第1回米山・	米山総合保	18名	①委員長・副委員長の選任

	南方圏域協議 体会議	健福祉セン ター		②令和3年度米山・南方圏域協議体の活動 報告 ③令和4年度米山・南方圏域協議体の事業 計画 ④生活支援体制整備事業について
6/22	第1回米山連 絡会	米山総合保 健福祉セン ター	10名	①令和4年米山圏域協議体グラウンドゴル フ交流会について ②よっぺす講座について ③移動支援について
8/29	第2回米山地 区連絡会	米山総合保 健福祉セン ター	9名	①令和4年米山圏域協議体グラウンドゴル フ交流会について ②よっぺす講座について ③移動支援について
R5 1/20	第3回米山地 区連絡会	米山総合保 健福祉セン ター	9名	①令和4年度事業振り返り ②令和5年度事業計画案について
R5 3/9	第2回米山・ 南方圏域協議 体会議	米山総合保 健福祉セン ター	12名	①令和4年度米山・南方圏域協議体の活動 報告 ②令和5年度米山・南方圏域協議体の事業 計画 ③生活支援体制整備事業取り組み概要につ いて（米山・南方以外）

【南方地域】Ⅰ

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/22	第1回米山・ 南方圏域協議 体会議	米山総合保 健福祉セン ター	18名	①委員長・副委員長の選任 ②令和3年度米山・南方圏域協議体の活動 報告 ③令和4年度米山・南方圏域協議体の事業 計画 ④生活支援体制整備事業について
6/22	第1回南方連 絡会	米山総合保 健福祉セン ター	9名	①コミュニティ推進事業「介護予防講座」 について ②趣味活動教室について
9/15	第2回南方地 区連絡会	南方庁舎シ アターホー ル	6名	①今後の事業開催について ②日本カーシェアリング協会の紹介
11/2	南方地区委 員・南方圏域 協議体委員合 同視察研修	南三陸町「結 の里」他	9名	住民ボランティア制度「ほっとバンク」の 設立経緯と『つながり』から『つながる』 ちいきの活動について
1/30	第3回南方圏 域協議会連絡 会	西郷公民館	6名	① 令和4年度の事業ふりかえり ② 令和5年度の事業計画について
3/9	第2回米山・	米山保健福	6名	① 令和4年度南方圏域協議体の活動報告

	南方圏域協議 体会議	祉センター		について ②令和 5 年度南方圏域協議体の事業計画 (案)について
--	---------------	-------	--	---

○第二層協議体（豊里・津山圏域） 委員長：及川 英一 副委員長：小橋 三男

【豊里地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/2	第 1 回豊里・ 津山圏域協議 体会議	豊里多目的 研修センタ ー	15 名	①委員長・副委員長の選任 ②生活支援体制整備事業について ③豊里・津山圏域協議体 令和 3 年度活動状 況・令和 4 年度事業計画について ④町域ごとの話し合い
7/19	第 1 回豊里連 絡会	豊里支所(高 齢者趣味の 交流館)	9 名	①「だがし屋さん」について ②「青空マーケット・グラウンドゴルフ」 開催について
9/15	第 2 回豊里連 絡会	豊里支所(高 齢者趣味の 交流館)	9 名	①「だがし屋さん」事業振り返り ②「青空マーケット・グラウンドゴルフ」 ③その他(地域資源・事業周知の仕方につ いて)
1/20	第 3 回豊里連 絡会	豊里支所(高 齢者趣味の 交流館)	8 名	①「青空マーケット・グラウンドゴルフ」 事業振り返り ②令和 5 年度 事業計画（案）について

【津山地域】

月日	内 容	会 場	出席委員	備 考
6/2	第 1 回豊里・ 津山圏域協議 体会議	豊里多目的 研修センタ ー	10 名	①委員長・副委員長の選任 ②生活支援体制整備事業について ③豊里・津山圏域協議体 令和 3 年度活動状 況・令和 4 年度事業計画について ④町域ごとの話し合い
R5 3/15	第 1 回津山地 区連絡会	津山老人福 祉センター	7 名	①令和 4 年度津山地区生活支援体制整備事 業報告について ②令和 5 年度津山地区生活支援体制整備事 業計画について ③新規事業・男の料理教室他意見交換

(3) 生活支援サービスの担い手の発掘・要請

○元気高齢者がミニデイサービスなど、地域の支え合い活動にボランティアとして参加している人数。(社会参加及び地域の支え合いの基盤)

項 目	人 数
ミニデイサービス・シニアサロンボランティア（お世話人）	6,638 人(年間活動人数)
登米市ボランティアセンター登録者	3,064 人
迫町ぼらんていあ友の会	2,552 人
登米町ボランティア友の会	84 人
東和町ボランティア友の会	106 人
中田町ボランティア友の会	1,256 人
豊里町ボランティア友の会	186 人
米山町ボランティア友の会	96 人
石越町ボランティア協会	133 人
ボランティアみなみかた	70 人
津山町ボランティア連絡協議会	349 人
合 計（重複登録者有り）	14,534 人

(4) 活動の場の発掘と地域に不足するサービスの創出（圏域の活動）

○社会参加・集いの場づくり

町域	事業名	月日	会 場	参加人数	備 考
迫	おでって net 杯 第 5 回迫町グラ ウンドゴルフ交 流大会	7/7	新田総合運動場	124 名	高齢者に人気のあるスポ ーツを活用し健康づくり への意識づけを行う。
	行きつけサロン “おでって”	① 9/15	迫老人 福祉センター	12 名	ハンカチで巾着を作ろ う！ 講師：阿部 英子 氏（迫町）
		② 12/1		24 名	フラワーウォールを作ろ う！ 講師：高橋 真美 氏（迫町）
		③ 1/18		20 名	おしゃれなマイフレーム を作ろう！ 講師：須藤 一博 氏（迫町）
		④ 3/7		19 名	グルーデコ！宝石箱とペ ンダント 講師：高橋 真美 氏（迫 町）
	ローソン移動販 売	9/21、9/28、 10/5、11/23、 12/7、12/21			新田地区 5 ケ所（6 回） ※R5.2 月で廃止
	体力づくり！ みんな集まれ ラジオ体操	大網南行政区：第 1、第 3（土）（12 回 196 名） 新田駅前行政区：毎週（木）（17 回 246 名） 下舟丁行政区：毎週（月）（9 回 158 名）			
登米	さんぽランド カフェ	11/14 11/16 11/21	登米高齢者コミュニ ティセンター こっから館 登米公民館	31 名 44 名 23 名	室内ペタンクを活用し、地 域内交流を図る。
	さんぽランド カフェ ファイナルカッ プ	12/5	登米公民館	27 名	
東和	雀愉～会	毎月 第 1.3 火	米谷公民館	平均 13 名	男性の集いの場として交 流が広がっている。
	雀愉～会親睦交 流大会	3/7	米谷公民館	27 名	今大会は他町域との交流 を兼ね開催。また、町内の 新規会員促進にもつなが った。
中田	ちょこっと体操 ラジオ体操	新町行政区（年 12 回 94 人） 並柳行政区（年 24 回 195 人）			
	「俺んち」 ミニ花束作成	9/7	中田老人福祉センタ ー	22 名	作成した物を配食サービ ス利用者へプレゼント

	「俺んち」 しめ飾り作成	10/28	中田老人福祉センタ ー ロビー	5 名	住民対象に開催する前に 協議体委員にて体験。次年 度へ繋げる。
	「俺んち」 簡単フラワーア レンジメ ント	2/9 2/10	中田老人福祉センタ ー	21 名	年齢層も幅広く、精神疾患 の方も参加され地域に出 る第一歩になった。
	折り紙しません か？①	2/14 2/21 2/28	中田老人福祉センタ ー	29 名 20 名 22 名	みんなで試行錯誤しなが ら作品を作成。お互いに教 え合い楽しく開催。次回開 催楽しみにしている。
	折り紙しません か？②	2/28 3/6	中田老人福祉センタ ー	15 名 15 名	
石 越	健康講座「真剣 ジム」役員体験 会	10/31	石越福祉センター研 修室	7 名	協議体委員を対象に、健 康講座「真剣ジム」を開催 前に役員にて体験。器具を 取り入れた筋力づくり。
	健康講座「舞踊 ビクス」	1/11	石越福祉センター研 修室	10 名	講師：浅野千代美氏
	バスコンシェル ジュ+学び①	1/31 2/8	迫町佐沼直利庵三浦 屋	2 名 2 名	公共バスの乗り継ぎ体験 をしながら「学ぶ」機会（蕎 麦打ち体験）を設けた。
	バスコンシェル ジュ+学び②	2/16	迫町佐沼佐藤畳店	5 名	公共バスの乗り継ぎ体験 をしながら「学ぶ」機会（ミ ニ畳づくり）を設けた。
	健康講座「ダン ベル体操」	2/2	石越福祉センター研 修室	15 名	講師：小野寺由美氏
	健康講座「真剣 ジム（食事と筋 肉）」	3/1	石越福祉センター研 修室	7 名	講師：特養風の路 田代和 子管理栄養士 生活支援コーディネ ーター伊邊美恵
米 山	グラウンドゴル フ交流会	9/28	米山総合保健福祉セ ンターイベント広場	30 名	初参加者もあり、多くの住 民が交流できた会となっ た。
	第 1 回よっぺす 講座「アウトド ア・クッキング」	10/24	南方町大嶽山交流広 場	6 名	防災の講話・参加者のみで テント設営を行ない、防災 知識・技術を身に着けるこ とができた。
	第 2 回よっぺす 講座「トレッキ ング」	11/2	平筒沼いこいの森	8 名	ガイドもついでのトレッ キングで、知識・体力作り になった。
	第 3 回よっぺす 講座「トレッキ ング」	3/20	平筒沼いこいの森	17 名	口コミで参加者が増え、住 民交流・体力作りに繋がっ た。
南 方	コミュニティ推 進事業「大門介 護予防教室」	10/8	大門生活改善センタ ー	26 名	増加が予想される認知症 の正しい理解と配慮すべ き点を専門職より学び、身 近に認知症の方が居た時

					に他人事としてとらえるのではなく地域で見守りや支え合いのつながりを見つけるきっかけとなれる事を目的として開催。
	コミュニティ推進事業「柳沢介護教室」	10/15	柳沢生活センター	15 名	介護保険制度の使い方、認知症の理解について
	コミュニティ推進事業「山成介護予防教室」	10/25	山成コミュニティセンター	18 名	高齢者の健康と体力づくりを専門職より学び、住み慣れた地域で自分らしく元気に暮らせる様、見守りや支え合いのつながりを見つけるきっかけを目的として開催。
	生活支援整備体制事業「竹かご教室」 (全 4 回)	11/30 12/1 12/2 12/5	西郷公民館	11 名 11 名 13 名 9 名	地域のお宝として趣味で作り物をしている高齢者の方を講師に招き生きがいづくりと地域住民との交流を図る。又、見守りや支え合いのつながりを見つけるきっかけとなる事を目的として開催。
	南老連フレイル予防研修会	1/27	南方農村環境改善センター	111 名	フレイル（虚弱）を正しく理解し栄養の偏りや不足を防ぎフレイル（虚弱）のなりにくい十分なエネルギー量を摂り健康寿命の延伸を図ることについて
	南方母子福祉会認知症予防の研修会	2/10	南方公民館	19 名	認知症、介護保険についての講話と健康体操
	登米市地域ケア会議 米山・南方高齢者ネットワーク会議	2/27	南方農村環境改善センター	42 名	高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりの一環として米山・南方地域の相互の連携と支援ネットワークの構築を図る
豊里	だがし屋さん	8/4	豊里多目的研修センター	170 名	ミニ縁日も開催出来て、大変喜ばれた。
	健康マージャン	6/13. 6/27. 7/5. 10/18. 11/7. 11/21. 12/6. 1/17. 1/31. 2/14. 2/28. 3/14. 3/28	豊里高齢者趣味の交流館	平均 8 名	コロナ禍での開催方法を検討ながら随時開催している。

	青空マーケット	10/7	豊里総合支所駐車場	90 名	今年度は初出店のブースが多く、楽しんで頂いた。
津山	津山地区第 1 回「男の料理教室」	R5. 1/19	津山老人福祉センター	7 名	協議体で話し合った事業の第 1 回を開催できた。男性の集い場の第 1 歩となり、参加者に好評だった。

○生活支援

いしこし助け合いサービス	石越町	石越町の住民参画による送迎付き添いサービス。R1. 10/1～開始。 社協の地域貢献活動の一環で石越デイサービス送迎車輛を利用。 ○月～金曜日 8：30～15：00 ○町内/100 円 町外/200 円 ○利用会員/年 1,000 円	利用会員/24 名 協力会員/18 名 利用回数/延べ 89 回 ※8. 9. 12. 1 月コロナの為運休 役員話し合い/3 回 ①目的別利用回数（計） ・通院 71 回 ・買い物 5 回 ・その他 13 回 計 89 回 ②行先別利用回数 ・町外 61 回 ・町内 28 回 計 89 回 ③車種別利用回数 ・社協公用車 0 回 ・自車 89 回 計 89 回
--------------	-----	--	--

（５）サービス実施情報の提供及び周知

○生活支援体制整備事業広報誌「おたがいさま」発行 ※別紙添付

内容	発行日	配布先
「おたがいさま～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～」	第 15 号 7/20 第 16 号 11/17 第 17 号 2/20	登米市内全世帯及び関係機関
その他、ホームページ上に公開。また圏域ごとに瓦版発行。 その他、「つやまだより」として津山公民館・社協津山支所が合同掲載した広報を津山地区に発行。		

○生活支援コーディネーター定例会

内 容	延べ件数	備 考
生活支援コーディネーター 一月次定例会	12 回	長寿介護課担当者、生活支援コーディネーターで月初めに定例的に実施。スケジュール確認他、協議体の運営、地域資源把握調査、広報誌「おたがいさま」構成などについて意見交換、打合せを行った。

※高齢者のつどいの場に関する関係会議、研修

- ・ミニデイサービス、シニアサロン代表者（お世話人）会議、研修（社協主催）
- ・高齢者の集いの場に係る関係者会議（社協主催）
- ・レクリエーションスキルアップ講習（社協主催）
- ・和話輪推進研修会（登米市・社協・地域包括共催）

（６）成果指標と目標値

○介護予防

成果指標		内 容 (行政区単位)	実績
区分	種類		
介護 予 防	集いの場	介護予防につながる集いの場が月１回以上開催の行政区	291/302 行政区 (96%)
		上記の内、月２回以上開催の行政区	隔月：37 行政区 毎月：52 行政区

○生活支援

成果指標		内 容 (行政区単位)	実績	
区分	種類		行政区内 全て	行政区の 一部のみ
生活 支 援	見守り・ 安否確認	ひとり暮らし高齢者などに対し、定期的な見守り等を行う団体や近隣での見守り・安否確認を行っている（環境がある）行政区数	132	156
	外出支援	必要な人に対し、外出支援を行う団体や、近隣の助け合いによる外出支援を行っている（環境がある）行政区数	62	124
	買物支援	必要な人に対し、買物支援を行う団体や、近隣の助け合いによる買物支援を行っている（環境がある）行政区数	64	168
	ごみ出し	必要な人に対し、ごみ出し支援を行う団体や、近隣の助け合いによるごみ出し支援を行っている（環境がある）行政区数	0	12

〔ミニデイサービス・シニアサロン事業〕

・年間事業実績、会議・研修開催状況

() 内前年同時期実績

事業名	支所名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
ミニ デイ サー ビス	迫	回数	23	23	30	26	14	24	140(87)
		人数	198	198	256	217	93	221	1183(789)
	登米	回数	26	24	24	21	4	18	117(52)
		人数	177	136	137	116	20	105	691(350)
	東和	回数	5	3	10	5	2	2	27(18)
		人数	46	35	89	40	14	20	244(121)
	中田	回数	26	29	36	35	10	12	148 (63)
		人数	160	197	268	241	46	60	972(390)
	豊里	回数	12	19	20	22	3	10	86(27)
		人数	94	162	158	176	21	74	685(237)
	米山	回数	13	12	14	7	4	5	55 (15)
		人数	70	73	113	49	24	62	391 (98)
	石越	回数	23	22	26	30	19	23	143(66)
		人数	199	181	253	267	134	206	1240(706)
	南方	回数	20	17	31	27	15	19	129(42)
		人数	200	189	354	285	114	206	1348(440)
	津山	回数	20	13	19	16	7	14	89 (53)
		人数	98	54	86	70	25	60	393(260)
	支所名		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
	迫	回数	26	31	24	8	11	26	126(107)
		人数	247	268	181	41	68	197	1002(948)
	登米	回数	20	18	19	16	24	23	120 (118)
		人数	135	113	97	85	111	128	669(760)
	東和	回数	5	7	5	0	2	3	22 (30)
		人数	52	51	44	0	14	24	185(257)
	中田	回数	26	31	23	15	21	34	150(153)
		人数	157	204	137	90	138	227	953(1064)
	豊里	回数	19	19	24	3	19	22	106(71)
		人数	155	138	199	21	121	175	809(562)
	米山	回数	13	6	8	4	9	12	52(42)
		人数	86	41	54	26	67	95	369(297)
	石越	回数	29	27	25	16	30	28	155(141)
		人数	258	227	224	122	235	208	1274(1234)
	南方	回数	23	27	21	15	24	20	130(114)
		人数	261	273	230	163	246	227	1396(1253)

津山	回数	18	20	12	9	14	16	89(82)
	人数	74	77	47	28	49	70	345(379)
◎実施箇所(行政区)数：251 箇所（前年度：256 箇所） ◎延開催数：1,877 回（前年度同時期：1,281 回） ◎延利用人数：14,090 人（前年度同時期：10,145 人） ◎延ボランティア数：5,821 人（前年度同時期：3,782 人）								

（ ）内前年同時期実績

事業名	支所名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計
シニアサロン	迫	回数	19	22	29	19	13	15	117(51)
		人数	118	142	212	146	84	106	808(390)
	登米	回数	2	2	0	2	0	0	6(0)
		人数	7	0	0	6	0	0	13(0)
	東和	回数	6	8	10	8	3	6	41(24)
		人数	30	44	48	42	12	29	205(115)
	中田	回数	6	6	11	9	4	6	42(22)
		人数	41	44	89	62	22	28	286(150)
	豊里	回数	4	4	4	3	2	4	21(5)
		人数	26	25	30	14	10	23	128(40)
	米山	回数	6	5	10	5	2	1	29(12)
		人数	47	28	60	27	9	4	175(87)
	石越	回数	0	1	1	1	1	2	6(5)
		人数	0	8	20	16	10	25	79(75)
	南方	回数	7	6	7	6	5	6	37(15)
		人数	85	64	86	73	55	65	428(142)
	津山	回数	3	3	5	4	2	2	19(7)
		人数	18	17	30	24	8	11	108(42)
	支所名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	迫	回数	20	21	15	10	14	19	99(92)
		人数	114	138	84	56	82	117	591(653)
	登米	回数	0	0	2	0	2	0	4(8)
		人数	0	0	5	0	5	0	10(18)
	東和	回数	6	9	6	4	5	11	41(43)
		人数	29	48	33	20	28	57	215(200)
	中田	回数	7	9	6	7	9	10	48(47)
		人数	38	62	39	46	75	76	336(304)
	豊里	回数	7	3	7	2	3	4	26(13)
		人数	44	13	63	8	16	17	161(105)

米山	回数	4	5	3	1	4	3	20 (31)
	人数	16	25	13	4	23	12	93 (191)
石越	回数	0	0	0	0	0	0	0 (6)
	人数	0	0	0	0	0	0	0 (78)
南方	回数	6	8	6	5	4	6	35 (23)
	人数	76	99	60	64	44	59	402 (261)
津山	回数	4	4	3	1	1	4	17 (12)
	人数	21	18	16	6	7	19	87 (69)
◎実施箇所(グループ)数：84 箇所（前年度：83 箇所） ◎延開催数：608 回（前年度同時期：416 回） ◎延利用人数：4,125 人（前年度同時期：2,920 人） ◎延ボランティア数：1,357 人（前年度同時期：860 人）								

〔配食サービス事業〕

・年間事業実績、会議・研修開催状況

（ ）内前年同時期実績

事業名	支所名	食 数						
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合 計
配食サービス	迫	465	428	405	412	433	426	2,569 (2,286)
	登米	186	204	199	205	224	218	1,236 (970)
	東和	229	266	271	279	310	303	1,658 (1,496)
	中田	296	324	336	330	328	309	1,923 (2,361)
	豊里	90	91	89	79	84	78	511 (703)
	米山	213	210	222	221	236	210	1,312 (1,586)
	石越	305	303	293	289	263	234	1,687 (1,493)
	南方	114	129	135	189	214	226	1,007 (744)
	津山	203	204	213	222	228	209	1,279 (1,107)
	支所名	食 数						
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
	迫	458	493	484	467	489	586	2,977 (2,361)
	登米	238	239	206	195	187	203	1,268 (972)
	東和	346	322	304	263	280	374	1,889 (1,321)
	中田	324	315	280	277	264	321	1,781 (1,897)
	豊里	78	78	72	67	80	128	503 (640)
	米山	240	215	206	199	178	197	1,235 (1,254)
	石越	219	229	222	251	256	311	1,488 (1,748)
	南方	227	215	215	205	195	223	1,280 (593)

	津山	206	204	173	161	159	206	1,109(1,017)
		◎登録者数：317人（前年度：277人） ◎延提供食数：26,712食（前年度同時期24,549食） ◎調理ボランティア数：1,865人（前年度同時期：1,908人） ◎配達ボランティア数：3,934人（前年度同時期：3,510人）						

○ブロック会議

開催年月日	会議名	内容
6/13、8/22、11/30、2/15	配食サービス事業 Aブロック会議 (迫・米山・南方)	・ブロック内の調整（ボランティア等） ・献立について（調理方法の確認や調整） ・事務連絡
6/1、8/19、11/30、2/17	配食サービス事業 Bブロック会議 (中田・東和・石越)	
6/13、8/24、12/7、2/22	配食サービス事業 Cブロック会議 (津山・登米・豊里)	

○担当者会議

開催年月日	会議名	出席者	内容
6/16、9/15、12/8、3/9 [4回]	配食サービス事業 担当者会議	配食サービス事業調理場担当者 (迫・中田・津山)	・利用状況について ・献立について（調整） ・ブロック会議報告

○職員研修会

開催年月日	研修名	出席者	内容
7/20、7/25、7/27 [3回]	配食サービス事業 職員研修	配食サービス事業正・副担当者	・食中毒予防 ・手洗いセミナー ・電解水について

〔外出支援サービス事業〕

・年間事業実績

() 内前年同時期実績

事業名		＼ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
外出支援サービス	移送サービス 登録者208名 (登録者231名)	人数	78	69	65	80	71	72	435(415)
		距離	2,155	1,522	1,794	1,679	2,144	2,514	11,808(9,426)
	貸出サービス 登録者17名 (登録者15名)	＼ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
		件数	8	3	12	13	15	13	64(55)
		距離	453	97	562	571	847	725	3,255(2,468)
	事業名	＼ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	移送サービス 登録者70名 計278名	人数	67	74	64	62	70	83	855(834)
		距離	2,361	2,322	1,586	2,024	2,322	2,870	25,293(18,684)
	貸出サービス 登録者5名 計22名	＼ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		件数	8	13	10	7	6	10	118(110)
		距離	293	408	417	252	250	479	5,354(5,797)

〔生きがい対応デイサービス事業〕

・年間事業実績

() 内前年同時期実績

事業名	支所名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
生きがい対応デイサービス	迫	日数	8	7	9	7	8	8	日数：309(267) 人数：1,789(1,654) 登録：74(46)
		人数	41	28	28	27	31	29	
	東和	日数	12	12	13	13	14	12	
		人数	99	104	91	94	104	95	
	米山	日数	0	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	0	
	石越	日数	8	7	8	8	8	8	
		人数	28	27	28	28	28	30	
	支所名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	迫	日数	4	5	4	4	4	5	
		人数	20	25	18	19	20	25	
	東和	日数	13	13	12	12	8	9	
		人数	99	100	100	106	81	89	
	米山	日数	0	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	0	
	石越	日数	8	8	7	8	7	8	
		人数	27	26	22	25	23	24	

〔軽度生活援助事業〕

・年間事業実績

() 内前年同時期実績

事業名	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
軽度生活援助 登録者12名 (登録者14名)	米山訪問介護事業所 (人数)	22	25	28	24	21	15	201 (217)
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		16	14	13	8	6	9	

〔家族介護支援事業〕

事業名	内 容
家族介護支援事業	開催日：令和4年11月5日（土） 会場：ホテルサンシャイン佐沼 参加者数：14名 「介護リフレッシュ講座」 講師：アロマセラピーおこじょらいふ 根本晴美氏（柴田町） ※アシスタントとして娘さん、志賀さん（豊里町）

〔家族介護支援レスパイト事業〕

・年間事業実績

() 内前年同時期実績

事業名	支所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
家族介護支援 レスパイト	石越	人数	0	0	0	0	0	人数： 0 (5) 日数： 0 (25)
		日数	0	0	0	0	0	
			10月	11月	12月	1月	2月	
		人数	0	0	0	0	0	
		日数	0	0	0	0	0	

〔地域包括支援センター事業〕

事業名		総合相談	権利擁護	介護予防	包括・継続	会議・普及活動等	
地域包括支援 センター事業	米山	497	23	531	26	開催回数	240 回
		合計 1,077 件				参加者数	1,207 人
	南方	301	9	452	17	開催回数	123 回
		合計 779 件				参加者数	575 人

〔要介護認定調査事業〕

・年間事業実績（中田・石越・米山居宅介護支援事業所）

（件）

事業名		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計
認定調査事業	登米市	28	34	25	26	22	24	登米市 402 他市町村 10
	他市町村				1			
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
	登米市	36	37	45	29	44	52	
	他市町村	1	2	4		1	1	

〔受託事業履行確認（令和 3 年度分）〕

開催日	出席者	内容
4/26	登米市福祉事務所長寿介護課 川上係長、菅原主事、佐々木 係長、伊藤主事 今野課長、鎌田係長、千葉主 事、猪股主事	・生きがい対応デイサービスについて ・家族介護者支援事業について ・軽度生活援助事業について ・移送サービス事業について ・ミニデイサービス事業について ・配食サービス事業について ・生活支援体制整備事業について

〔指定管理施設管理運営事業〕

・年間事業実績

（ ）は前年度同時期の数字

指定管理施設利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
迫老人福祉センター	開館日	21	20	22	23	22	23	131(126)
	利用人数	358	586	752	631	267	438	3,032(2,808)
登米老人福祉センター	開館日	25	24	26	25	26	24	150(149)
	利用人数	320	245	308	286	204	264	1,627(1,429)
東和地域福祉センター	開館日	26	26	22	21	22	21	138(157)
	利用人数	403	339	294	316	162	296	1,810(2,920)
中田老人福祉センター	開館日	25	27	26	26	27	26	157(157)
	利用人数	527	572	629	640	396	664	3,428(2,585)
米山総合保健福祉センター	開館日	26	27	26	26	27	26	158(157)
	利用人数	747	694	813	862	1589	830	5,535(6,105)
石越福祉センター	開館日	26	26	26	26	27	26	157(156)
	利用人数	941	970	960	1038	965	1002	5,876(5,517)

指定管理施設利用状況		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
迫老人福祉センター	開館日	21	22	20	21	19	22	256(254)
	利用人数	522	448	393	458	416	474	5,743(5,874)
登米老人福祉センター	開館日	25	27	24	23	24	29	302(296)
	利用人数	314	286	247	162	198	305	3,139(2,601)
東和地域福祉センター	開館日	22	22	20	20	19	23	264(309)
	利用人数	632	189	178	154	165	161	3,289(6,136)
中田老人福祉センター	開館日	26	26	26	24	24	27	310(310)
	利用人数	549	699	599	466	573	519	6,833(5,288)
米山総合保健福祉センター	開館日	26	26	26	24	24	27	311(310)
	利用人数	1,040	1,363	477	697	795	807	10,714(11,755)
石越福祉センター	開館日	26	26	26	24	24	27	310(309)
	利用人数	920	942	883	850	933	1,024	11,428(11,077)

※デイサービスセンター利用実績も含む。

⑥受託事業（県社協）

◎日常生活自立支援事業（まもりーぶ）・延支援回数

（ ）内前年同時期実績

	認知	知的	精神	その他	合 計	支援員数
迫 町	9	73	47	30	159	3
登米町	0	51	24	0	75	2
東和町	50	61	36	0	147	3
中田町	24	13	26	0	63	3
豊里町	0	46	31	4	81	2
米山町	6	24	24	0	54	2
石越町	0	0	78	0	78	3
南方町	0	12	25	0	37	1
津山町	6	129	25	24	184	3
合 計	95(141)	409(440)	316(344)	58(74)	878(999)	22(24)

◎日常生活自立支援事業（まもりーぶ）・契約者数

（ ）内前年度末実績

	認知	知的	精神	その他	合 計	新 規	解 約
迫 町	0	4	2	2	8	0	1
登米町	0	3	2	0	5	0	1
東和町	2	3	2	0	7	0	1
中田町	2	1	2	0	5	0	0
豊里町	0	2	2	1	5	0	1
米山町	0	1	1	0	2	0	1
石越町	0	0	5	0	5	0	0
南方町	0	1	1	0	2	0	0
津山町	0	4	1	1	6	0	1
合 計	4(10)	19(20)	18(18)	4(3)	45(51)	0(2)	6(5)

◎日常生活自立支援事業（まもりーぶ）会議、研修等

開催日	会議・研修名	場 所	出席者
4 月 5 日	GSV 会議	南方庁舎	専門員 1 名
4 月 12 日	生活支援員新任研修	迫老人福祉センター	支援員 1 名 専門員 2 名
4 月 28 日	第 1 回専門員定例会	オンライン	専門員 1 名
5 月 18 日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長、係長 専門員 2 名
5 月 23 日	第 2 回専門員定例会・第 1 回契約締結審査会	オンライン	専門員 2 名
6 月 7 日	GSV 会議	南方庁舎	専門員 1 名
6 月 17 日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長、係長 専門員 2 名
6 月 24 日	第 3 回専門員定例会・事例検討会	オンライン	専門員 2 名
7 月 5 日	GSV 会議	中田保健福祉センター	専門員 1 名
7 月 25 日	第 4 回専門員定例会・第 2 回契約締結審査会	オンライン	専門員 1 名
8 月 2 日	GSV 会議	南方庁舎	専門員 1 名
8 月 26 日	第 5 回専門員定例会・事例検討会	オンライン	専門員 2 名
9 月 6 日	GSV 会議	南方庁舎	専門員 1 名
9 月 26 日	第 6 回専門員定例会・第 3 回契約締結審査会	オンライン	専門員 2 名
10 月 4 日	GSV 会議	南方庁舎	専門員 1 名
10/20 日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長・専門員 2 名

10月28日	第7回専門員定例会・事例検討会	仙台市	専門員2名
11月1日	GSV会議	南方庁舎	専門員1名
11月4日	障がい福祉支援者サポート事業	南方庁舎	専門員1名
11月16日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長・係長・ 専門員2名
11月28日	第8回専門員定例会・第4回契約締結審査会	オンライン	専門員2名 専門員1名
12月6日	GSV会議	南方庁舎	専門員1名
12月12日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長・係長・ 専門員2名
12月23日	第9回専門員定例会・事例検討会	オンライン	専門員2名
1月17日	GSV会議	南方庁舎	専門員1名
1月18日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長・係長・ 専門員2名
1月30日	第10回専門員定例会・第5回契約締結審査会	米山保健福祉センター	専門員2名
2月3日	生活支援員地域別研修	米山保健福祉センター	所長・係長・ 専門員2名 支援員15名
2月7日	GSV会議	中田保健福祉センター	専門員1名
2月17日	第11回専門員定例会	仙台市	専門員2名
3月7日	GSV会議	南方庁舎	専門員1名
3月20日	第12回専門員定例会・第6回契約締結審査会	オンライン	専門員2名
3月29日	所内定例会	迫老人福祉センター	所長・係長・ 専門員2名

【3】介護保険等事業

（1）介護保険事業

新型コロナウイルスの確認から3年目となる中、登米市内で感染が拡大した8月以降、複数の事業所において利用者、職員の感染が相次ぎ、中田デイサービスでは2日間の臨時休業、特別養護老人ホーム風の路短期入所では15日間の受け入れ中止、長期入所では21日間の感染対応を行い、短期間での終息に努めましたが、それに伴う利用控えが続き、運営に大きな影響を与える結果となりました。

東和デイサービスにおいては、7月31日事業を休止し、利用者のサービス移行も滞りなく進め、12月28日をもって事業を廃止しました。また、石越及び米山デイサービスの利用定員を10名減らしたことから、全体の介護報酬収入額は前年度比1,500万円の減収となりましたが、コロナ禍による職員不足と緊張感が続く中、365日24時間サービスが滞ることなく継続できたことは、職員ひとりひとりが責任感を持ち、業務に誠実に取り組んだ結果であると捉えています。

（２）障害福祉サービス事業

障害サービス事業では、南方福祉作業所あやめ園で新型コロナの感染が確認され、１１月に５日間の臨時休業、カーサにしきで１０日間の感染対応を行いました。そのような中、コロナ禍でも少しずつイベントや行事が再開され、支援する会との交流会の開催は、参加した皆さんに大変喜ばれ、利用者、職員共に大きな励みとなりました。

あやめ園では定員変更を行いましたが生計介護の利用者獲得と、工房なかまの利用者退所に伴う新規利用者の獲得が難しく、次年度の課題として残りました。それらが影響し、障害サービス収入（報酬）全体では、前年度比２２５万円の減収となりましたが、訪問介護事業所の収入が増えていることは登米市内の状況を反映しており、引き続き市内の動向を注視しながら事業展開を進めます。

利用者の工賃支給にかかる就労支援収益は、工房なかまでは前年比３万円の増収、あやめ園ではイベント等での菓子販売により３２万円の増収となりましたが、臨時休業が影響し、工賃額の向上までには至りませんでした。新たな収益事業や新商品の販売への取組みを進め、安定的な工賃の支給と工賃の向上を目指します。

介護（福祉）職員に対する処遇改善として、介護職員処遇改善支援補助金、福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の支給を行いました。来年度はこれらの補助金から移行したベースアップ加算を取得し新たな処遇改善に取り組めます。これらを継続的・安定的に支給するためには、加算取得に繋がる資格の取得や介護報酬の増額など、職員ひとりひとりの自覚のある取り組みが必要であり、さらに介護・障害共に義務事項となる虐待防止のための指針等の策定と虐待防止委員会を設置したこと、来年度も研修会の充実など強化を図り、職員の理解について進めます。

経費削減については事業所間で共有し、それぞれ取組みを進めたところであり、介護・障害グループホームにおいて光熱水費等の料金改正の実施、障害グループホームではさらに省エネルギー対策として補助金を活用し、照明のＬＥＤ化を行いました。電気料金等の高騰がひびき、来年度改めて水光熱費の一部料金の改正を行います。また、多くの事業所において、食材料費、光熱費が予算を超える支出となったことは事業継続を左右する大きな課題となり、次年度以降、重点的に検討を進めます。

また、令和２年、３年に続けて発生した福島県沖地震による特別養護老人ホーム風の路の給湯設備について復旧事業補助金を活用し更新と配管の一部修繕を行いました。多くの施設や設備が耐用年数を過ぎ、部分修繕等では対処できない設備更新や買替、改修工事等が必要となっており、事故等がないよう計画的に進めて参ります。

（３）事業の実施状況（業務実績は別紙）

〔補助金、交付金の状況〕

交付日	事業名	金額	備考
9/30	介護職員処遇改善支援補助金 （R４年２月～８月分）	2,652,267 円	米山デイサービス 320,827 円 石越デイサービス 376,073 円 東和デイサービス 90,439 円 中田デイサービス 149,482 円 米山訪問介護事業所 325,689 円 グループホームほほえみ 303,679 円 特養老人ホーム風の路 1,086,078 円

9/30	福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金（R4年2月～8月分）	630,519 円	南方あやめ園 162,570 円 豊里工房なかま 210,899 円 カーサにしき 112,374 円 米山訪問介護事業所 144,676 円
2/24	宮城県障害福祉施設省エネルギー設備等導入支援事業補助金	660,000 円	障害者ケアホームカーサにしき LED照明設備工事費
3/8	宮城県障害福祉施設原油価格・物価高騰対策事業補助金	489,000 円	南方あやめ園 165,000 円 豊里工房なかま 180,000 円 カーサにしき 144,000 円
3/13	宮城県高齢者施設エネルギー価格高騰対策事業補助金	1,508,000 円	中田居宅介護支援事業所 20,000 円 米山居宅介護支援事業所 20,000 円 石越居宅介護支援事業所 20,000 円 米山訪問介護事業所 35,000 円 グループホームほほえみ 81,000 円 特養老人ホーム風の路 567,000 円 中田デイサービス 135,000 円 米山デイサービス 315,000 円 石越デイサービス 315,000 円
3/14	老人福祉施設等災害復旧事業費補助金（R3.2 発生福島県沖地震）	3,809,000 円	特養老人ホーム風の路（入所施設） 給湯設備 1 基更新工事費
3/14	老人福祉施設等災害復旧事業費補助金（R4.3 発生福島県沖地震）	7,722,000 円	特養老人ホーム風の路（入所施設） 給湯設備 2 基更新、配管修繕工事費
3/14	老人福祉施設等災害復旧事業費補助金（R4.3 発生福島県沖地震）	3,417,000 円	特養老人ホーム風の路（短期入所） 給湯設備 1 基更新、配管修繕工事費
3/20	新型コロナ感染症流行下における介護サービス提供体制確保事業費補助金（介護）	942,000 円	特養老人ホーム風の路 820,000 円 米山デイサービス 37,000 円 石越デイサービス 85,000 円
3/27	新型コロナ感染症に係るサービス継続支援事業補助金（障害）	35,000 円	カーサにしき（7～8 月分） 35,000 円
申請中	新型コロナ感染症に係るサービス継続支援事業補助金（障害）	21,000 円	カーサにしき（12 月分） 21,000 円
	合 計	21,885,786 円	

〔実地指導・監査〕

実施日	事業所	実施主体	結果
1/26	特別養護老人ホーム風の路 （地域密着型介護老人福祉施設）	登米市福祉事務所長寿介護課	指摘・改善事項なし
2/22	特別養護老人ホーム風の路 （社会福祉施設、短期入所）	宮城県保年福祉部社会福祉課 宮城県東部保健福祉事務所	（書面監査） 未回答

〔実習生受け入れの状況〕

交付日	実習名	実習生
5/30～ 7/1	東北文化学園大学ソーシャルワーク実習	医療福祉学部保健福祉学科4年生 1名

〔登米市介護保険事業者連絡協議会〕

開催日	開催回数	内 容
5/27	総会 (書面開催)	・令和3年度事業報告及び決算について ・令和4年度事業計画及び予算について ・登米市介護保険事業者連絡協議会顧問の委嘱について

〔石越事業エリア衛生委員会〕

開催日	開催回数	内 容
4/20	第1回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・令和4年度 衛生委員会年間計画について ・通勤災害の予防について
5/26	第2回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 特養風の路 職員の腰痛について 1件 ・令和3年度 登米市社協事故発生状況について ・感染症予防対策について
6/29	第3回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・頭痛の諸問題について ・コロナワクチン市内4回目接種の状況について
7/27	第4回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・アルコールの問題について
8/24	第5回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 新型コロナウイルス感染の状況について ・熱中症について
9/21	第6回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・新型コロナウイルス感染症発災の実際から考える 施設内集団感染対応の見直し
10/26	第7回	中止
11/30	第8回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・女性特有の病気について

12/21	第 9 回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・ハラスメント防止義務について
1/25	第 1 0 回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし 新型コロナ感染者数落ち着いてきている。 ・職場健康診断・ストレスチェック結果について
2/22	第 1 1 回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 該当報告 なし ・介護現場における事故について
3/22	第 1 2 回	・労働災害事故及び病気休暇等の原因及び再発防止策の審議 特養風の路 介護職員 2 名 妊娠初期の体調不良 特別休暇（10 日間） ・1 年間の振り返りと次年度計画について

〔介護保険事業所等管理者全体会議〕

開催日	開催回数	内 容	出席者
6/1	第 1 回	・令和 3 年度決算にかかる収支状況について ・各事業所の今年度の重点的な取組みについて ・情報交換	21 名
9/7	第 2 回	・令和 4 年度第 1 四半期収入状況について ・介護福祉課より 福祉・介護職員ベースアップ加算について 施設・設備修繕計画について 業務継続（BCP）計画について 虐待対応規程の策定、虐待防止委員会の設置等について R 4 新型コロナウイルス感染症サービス体制提供確保事業費補助金について ・総務課より 改正道路交通法について 短時間労働者の適用拡大にかかる法律について ・情報交換	17 名
11/30	第 3 回	・令和 4 年度中間監査講評について ・令和 4 年度中間決算収入状況について ・情報交換 ・介護福祉課より 介護職員等処遇改善手当について 事務連絡	17 名

〔居宅介護支援部会 中田・石越・米山・地域包括〕

開催日	開催回数	内 容	出席者
6/14	第 1 回	・令和 3 年度決算にかかる収支状況について ・利用者確保に向けての居宅間連携について ・居宅介護支援部会について ・情報交換	6 名

		今年度の重点的な取り組みについて 共通の書類についての確認	
7/11	第2回	・介護支援専門員等全員集合 各事業所職員自己紹介 ・部会研修会について ・情報交換	21名
12/5	第3回	・業務継続計画（BCP）について ・虐待防止委員会について ・アンケートについて ・情報交換	6名
10/18	第1回	第1回居宅介護支援部会研修会 ・高齢者虐待について ・登米市社会福祉協議会について	23名

〔デイサービス部会 東和・中田・石越・米山〕

開催日	開催回数	内 容	出席者
5/12	第1回	・委員長・副委員長の選任 ・令和3年度利用実績について ・諸課題の解決について 人員配置の考え方 利用者確保に向けた具体的な方法について ・情報交換	6名

7/13	第2回	・令和3年度決算監査について ・東和デイサービス事業廃止と今後の予定について ・諸課題の解決について 質の向上・より良いサービス提供 「満足度調査（アンケート）」の実施について ・情報交換	6名
10/29	第3回	・「満足度調査」集計結果について ・業務継続計画（BCP）の作成について ・業務の効率化を図るには 利用状況表の様式について ・情報交換	5名

〔障害福祉部会 工房なかま・あやめ園・カーサにしき・米山ヘルプ〕

開催日	開催回数	内 容	出席者
6/21	第1回	・正副部会長の選任について ・令和4年度の障害福祉部会・研修会等について ・その他 令和4年度指定障害サービス事業所等集団指導内容の報告 本部介護福祉課より ・各事業所からの報告	6名

9/26	第 2 回	・業務継続（ＢＣＰ）計画について ・障害者虐待防止研修会について ・本部介護福祉課 ・各事業所からの報告	6 名
10/15	第 1 回	登米市社協障害福祉サービス事業所職員研修会 情報提供（登米市障害者虐待の状況 R3 年度） 障害者の権利擁護と虐待防止	26 名

〔地域密着部会 特養風の路・グループホームほほえみ〕

開催日	開催回数	内 容	出席者
7/15	第 1 回	・令和 4 年度部会事業計画について ・ＢＣＰ/高齢者施設虐待防止の為の対策について ・意見交換	4 名

令和4年度 地域福祉事業・一般配分金事業等支所別実施状況(R4.4.1～R5.3.31)

事業区分	拠点区分	サービス区分	法人全体
社会福祉事業	地域福祉事業	地域福祉推進事業	【迫 支 所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:48名 ・支所だより発行 10回 ・地区懇談会 4ヶ所 参加総数:67名 【登米支所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:29名 ・支所だより発行 9回 ・地区懇談会 1回 参加者数:16名 【東和支所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:20名 ・地域支援研修会(福祉活動推進員研修) 2回 参加者数:73名 ・支所だより発行 9回 ・地区懇談会 1回 参加者数:14名 【中田支所】・福祉活動推進員長会議 1回(AM,PMに分けて開催) 参加者数:42名 ・支所だより発行 10回 【豊里支所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:19名 ・支所だより発行 10回 【米山支所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:26名 ・支所だより発行 6回 ・高齢者交流事業ふれあい会食会 1回 38名 【石越支所】・福祉活動推進員長会議 1回 参加者数:21名 ・地区懇談会 9回 参加総数:170名 ・支所だより 7回発行 【南方支所】・南方地区行政区長並びに福祉活動推進員長合同会議・研修 1回 参加者:38名 ・支所だより発行 9回 ・地区懇談会 20ヶ所 参加総数:290名 【津山支所】・福祉活動推進員長会議・研修 各1回 参加者数:24名 ※同日開催 ・支所だより発行 4回 全戸配布 ・つやまだより発行 12回 全戸配布
	ボランティアセンター事業	ボランティアセンター事業	【迫 支 所】・防災研修会 中止 【登米支所】・ボランティアセンターだより発行 9回 ・災害研修会 1回 参加者:51名 【東和支所】・米谷防災講座 1回 参加者:13名 ・災害ボランティアセンター運営 7/21～7/30 ・福祉防災マップ作成事業 1行政区 参加者数:16名 【中田支所】・ボランティアセンターだより発行 6回 【豊里支所】・ボランティアセンターだより発行 10回 【米山支所】・災害ボランティアセンター設置訓練 中止 ・ボランティアセンターだより発行 5回 ・災害ボランティア研修会 1回 34名 【石越支所】・災害ボランティアコーディネーター会議 参加者5名 ・災害ボランティア研修会 参加者55名、災害ボラスタッフ体験研修 参加者44名 【南方支所】・災害ボランティア研修会 参加者41名 【津山支所】・ボランティアセンターだより発行 2回
	一般配分金事業	児童・青少年福祉活動事業	【迫 支 所】・福祉活動協力校指定事業(6校指定・1校辞退) ・福祉活動協力校連絡会議 1回 参加者:6名 ・福祉体験学習 1回 参加者数:11名 ・新田小学校3学年キャップハンディ体験 1回 参加者数:21名 ・佐沼小学校4学年キャップハンディ体験 3回 参加者数:107名 【登米支所】福祉活動協力校情報交換会 (3校) 福祉活動協力校指定事業 (3校指定) ・だがしや縁日 1回 参加者:87名 ・福祉体験学習会 1回 参加者:13名

令和4年度 地域福祉事業・一般配分金事業等支所別実施状況(R4.4.1～R5.3.31)

事業区分	拠点区分	サービス区分	法人全体
社会福祉事業	一般配分金事業	児童・青少年福祉活動事業	【東和支所】・福祉活動協力校指定事業(4校指定) ・ふれあい「だがし屋」1回 参加者数:370名 ・福祉体験学習会 1回 参加者:16名(内、東和3名) 登米支所と合同開催 ・錦織小5学年キャップハンディ体験 2回 参加者数:16名 【中田支所】・福祉活動協力校指定事業(7校指定) ・福祉活動協力校情報交換会 コロナ感染症対策のため訪問し説明(7校) ・中田中学校福祉学習会(障がい者理解、災害時に必要なこと等) 参加者:中田中3年生 53名 ・福祉体験学習講座 【豊里支所】・福祉活動協力校指定事業(小中一貫校 1校指定) ・福祉活動協力校打合せ会 1回 出席者:3名 ・福祉体験学習 1回 参加者数:6名 ・キャップハンディ体験(講話・白杖体験) 参加者:豊里小5年生 60名 ・キャップハンディ体験(車いす体験) 参加者:豊里小5年生 60名 【豊里支所】・キャップハンディ体験(シニアポーズ) 参加者:豊里小4年生 60名 ・キャップハンディ体験(点字学習) 参加者:豊里小5年生 60名 ・キャップハンディ体験(障害者スポーツ体験) 参加者:豊里小5年生 60名 ・キャップハンディ体験(講話) 参加者:豊里小4年生 60名 ・だがし屋さん 1回 参加者:170名 ・8年生職場体験受入れ 3日間 3名 【米山支所】・福祉活動協力校指定事業(5校指定) ・ボランティア協力校連絡会議 1回 参加者数:3名 ・まるごとチャレンジ 参加者:18名 ・福祉体験学習会(南方・米山合同) 米山 3名 ・福祉体験学習会(米山東小学校5年) 2回 46名 ・キャップハンディ体験(米岡小学校3年) 1回 14名 【石越支所】・福祉活動協力校指定事業(2校指定) ・福祉活動協力校情報交換会 2校 ・福祉体験学習 1回 参加者数:2 ・高齢者疑似体験、認知症サポーター養成講座(石越小学校:27名) ・だがしや広場 1回 参加者:150名 【南方支所】・福祉活動協力校指定事業(4校指定) ・福祉活動協力校連絡会議 1回 参加者:6名 ・福祉体験学習会(米山・南方合同) 参加者:13名 ・キャップハンディ体験(南方小学校) 参加者:36名 ・福祉体験学習会(南方小学校) 参加者:32名 【津山支所】・福祉活動協力校指定事業(3校指定) ・福祉活動協力校指定事業連絡会 1回 参加者数:6名 ・キャップハンディ体験(横山小学校・柳津小学校) 各1回 参加者数:59名
		福祉育成・援助活動事業	【迫支所】・「ふれあいの集い」開催回数:1回 参加者数:28名 ・行きつけサロン「おでつて」開催回数:4回 参加者数:75名 ・愛好会活動支援随時 【登米支所】・「舞踊教室体験会」4回 参加者総数:39名 ・ひとり暮らし高齢者の会「春蘭の会」1回 参加者:29名 ・高齢者趣味活動支援事業「絵手紙教室」「着物リメイク教室」「クラフト教室」毎月1回 【東和支所】・玄米ダンベル教室 9回 参加者数:延べ63名 ・やまぶき会 1回 参加者数:30名 【中田支所】・マロニエ会育成支援(農園作業含む)18回開催 登録者数:38名 延参加者数:343名 ・高齢者趣味活動支援事業 7教室 受講者登録数:98名 ・町老連シニアスポーツ大会支援 参加者数:113名 ・登米市身体障害者福祉協会 中田町分会活動支援

令和4年度 地域福祉事業・一般配分金事業等支所別実施状況(R4.4.1～R5.3.31)

事業区分	拠点区分	サービス区分	法人全体
社会福祉事業	一般配分金事業	福祉育成・援助活動事業	【豊里支所】・豊里地区シニアスポーツ大会支援 参加者数:100名 ・趣味活動支援事業「リメイク和の会」「絵手紙クラブ」「マミーズハンド」毎月2回 ・グラウンドゴルフ大会(健康づくり研修会) 参加者:50名 ・ふれあい交流会 2回 参加者総数:51名 【米山支所】・菜の花カフェ活動支援 ・町老連シニアスポーツ大会支援 参加者数:115名 ・登米市障がい者福祉協会米山町分会活動支援 ・高齢者趣味活動支援「冬季レク・トレ教室」 4回 71名 【石越支所】・ふれあい会食会 3回 参加者総数:56名 ・高齢者趣味活動支援事業「シニアの寺子屋」 3回 参加者数:41名 ・町老連シニアスポーツ大会支援 参加者数:150名 【南方支所】・ふれあい交流会 1回 参加者:37名 【津山支所】・ひとり暮らし高齢者交流会 2回 参加者数:1回目26名、2回目25名 合計 51名
		ボランティア活動育成事業	【迫 支 所】・福祉団体助成事業(迫町ぼらんていあ友の会) ・ライフアップ講座(全支所合同) ・配食サービス事業調理配達ボランティア交流研修会 2回 参加者数:34名 ・ダンベル体操 6回(内1回中止) 参加者総数:92名 ・ミニデイサービス・シニアサロンお世話人研修会 1回 参加者数:39名 【登米支所】・福祉団体助成事業(登米町ボランティア友の会) ・smileダンベル教室 12回 参加者総数:138名 ・ボランティア養成講座 2回 参加者総数:23名 【東和支所】・福祉団体助成事業(東和町ボランティア友の会) ・配食サービスボランティア研修会 1回 参加者数:12名 ・ボランティア交流会 1回 参加者数:21名 【中田支所】・福祉団体助成事業(中田町ボランティア友の会) ・笑いヨガボランティア活動、定例笑いクラブ活動 毎月2～4回 ・絵手紙ボランティア活動 毎月1回～2回 ・サラダ会ボランティア活動 通年実施 ・ひとり暮らし高齢者誕生日プレゼント事業 通年実施 191名 【豊里支所】・ライフアップ講座(全支所合同) ・福祉団体助成事業(豊里町ボランティア友の会) ・ボランティア養成講座 1回 参加者:4名 ・配食サービスボランティア研修会 1回 参加者:10名 ・配食サービス代表者会議・交流会 1回 出席者:4名 ・ミニデイサービス代表者会議・情報交換会 1回 出席者:10名 【米山支所】・福祉団体助成事業(米山町ボランティア友の会) ・ライフアップ講座(全支所合同) ・配食サービスボランティア研修会 2回 参加者:14名 ・Jボラ体験隊(前支所合同) ・環境美化ボランティア 1回 14名 【石越支所】・福祉団体助成事業(石越町ボランティア協会) ・配食サービス ボランティア研修 1回開催 参加者総数:16名 ・ボランティア養成講座 1回開催 参加者総数:19名 【南方支所】・福祉団体助成事業(ボランティアみなみかた) ・配食サービスボランティア研修会 1回 参加者:14名 ・玄米ダンベルパワーアップセミナー 6回 参加者:109名 ・ミニデイサービス事業説明会 1回 参加者:22名 【津山支所】・福祉団体助成事業(津山町ボランティア連絡協議会) ・ボランティア養成講座 ※腸活講座11/26 中止

令和4年度 他団体関係事務一覧(R4.4.1～R5.3.31)

他団体関係事務

関係法人事務	(本部・支所共通事務)・登米市共同募金委員会
団体支援事務	【本 部】・登米市老人クラブ連合会 ・登米市ボランティア協会 ・登米市障がい者福祉協会 ・宮城県登米市遺族会 ・登米市手をつなぐ育成会 ・工房なかまを支援する会 ・あやめ園を支援する会 【迫 支 所】・迫町ぼらんていあ友の会 ・迫町遺族会 ・迫町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会迫町分会 【登米支所】・登米町老人クラブ連合会 ・登米町ボランティア友の会 ・登米市障がい者福祉協会登米町分会 【東和支所】・東和町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会東和町分会 ・東和町ボランティア友の会 【中田支所】・中田町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会 中田町分会 ・中田町ボランティア友の会 ・マロニエ会(一人暮らし高齢者の会) 【豊里支所】・豊里町老人クラブ連合会 ・豊里町ボランティア友の会 ・登米市豊里母子福祉会 ・災害ボランティア豊里 【米山支所】・米山町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会米山町分会 ・米山町母子福祉会 ・米山町ボランティア友の会 【石越支所】・石越町ボランティア協会 ・石越町母子福祉会 ・登米市手をつなぐ育成会石越支部 ・登米市障がい者福祉協会石越町分会 ・石越町遺族会 ・石越町老人クラブ連合会 【南方支所】・ボランティアみなみかた ・南方町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会南方町分会 【津山支所】・津山町老人クラブ連合会 ・登米市障がい者福祉協会津山町分会 ・津山町遺族会 ・津山町ボランティア連絡協議会

登米市社会福祉協議会 会員会費収納状況

令和5年3月31日現在

【令和3年度】

区分	会員数／会費額	単位	本部	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
一般	会 員 数	世帯	0	4,406	1,306	1,710	3,852	1,495	2,232	1,362	2,062	944	19,369
会員	会 費 額	円	0	5,287,200	1,567,200	2,052,000	4,622,400	1,794,000	2,678,400	1,634,400	2,474,400	1,132,800	23,242,800
賛助	会 員 数	人	0	165	48	41	36	61	11	55	29	87	533
会員	会 費 額	円	0	495,000	144,000	123,000	108,000	183,000	33,000	165,000	87,000	261,000	1,599,000
特別	個人会員数	人	0	29	16	15	14	5	8	8	9	23	127
会員	会 費 額	円	0	150,000	85,000	85,000	75,000	40,000	40,000	55,000	55,000	115,000	700,000
企業等	企業等会員数	企業	3	58	32	47	58	82	48	34	30	41	433
会員	会 費 額	円	110,000	420,000	185,000	245,000	410,000	535,000	305,000	210,000	225,000	280,000	2,925,000
合計	会員数計		3	4,658	1,402	1,813	3,960	1,643	2,299	1,459	2,130	1,095	20,462
	会費額計		110,000	6,352,200	1,981,200	2,505,000	5,215,400	2,552,000	3,056,400	2,064,400	2,841,400	1,788,800	28,466,800

【令和4年度】

区分	会員数／会費額	単位	本部	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
一般	会 員 数	世帯	0	4,422	1,299	1,652	3,830	1,511	2,217	1,346	2,069	941	19,287
会員	会 費 額	円	0	4,422,000	1,299,000	1,652,000	3,830,000	1,511,000	2,217,000	1,346,000	2,069,000	941,000	19,287,000
賛助	会 員 数	人	0	151	50	39	33	59	8	56	27	82	505
会員	会 費 額	円	0	453,000	150,000	117,000	99,000	177,000	24,000	168,000	81,000	246,000	1,515,000
特別	個人会員数	人	0	28	14	14	16	6	10	10	12	21	131
会員	会 費 額	円	0	140,000	70,000	80,000	85,000	45,000	50,000	65,000	65,000	105,000	705,000
企業等	企業等会員数	企業	6	59	35	45	60	80	51	35	31	41	443
会員	会 費 額	円	130,000	435,000	205,000	235,000	415,000	515,000	325,000	225,000	230,000	280,000	2,995,000
合計	会員数計		6	4,660	1,398	1,750	3,939	1,656	2,286	1,447	2,139	1,085	20,366
	会費額計		130,000	5,450,000	1,724,000	2,084,000	4,429,000	2,248,000	2,616,000	1,804,000	2,445,000	1,572,000	24,502,000

比較増減(△)

会員数増減	3	2	△ 4	△ 63	△ 21	13	△ 13	△ 12	9	△ 10	△ 96
会費額増減	20,000	△ 902,200	△ 257,200	△ 421,000	△ 786,400	△ 304,000	△ 440,400	△ 260,400	△ 396,400	△ 216,800	△ 3,964,800

納入率（一般会費のみ）

R5.3.31現在の世帯数	(A)	世帯	7,655	1,724	2,226	5,231	2,141	2,801	1,517	2,723	1,112	27,180
一般会費納入世帯数	(B)	世帯	4,422	1,299	1,652	3,830	1,511	2,217	1,346	2,069	941	19,287
免除【老人ホーム入居世帯】(C)		世帯	70	140	54	78	45	57	19	53	70	586
免除【障害者施設入居世帯】(D)		世帯			55			2				57
免除【生活保護世帯】(E)		世帯	208	19	24	63	40	36	40	34	14	478
納入率 B÷(A-C-D-E)	%		59.9%	83.0%	78.9%	74.5%	73.5%	81.9%	92.3%	78.5%	91.5%	74.0%

(注) 納入率は、令和5年3月31日現在の世帯数から、老人ホーム入居世帯、障害者施設入居世帯及び生活保護世帯を控除しての積算。他に、グループホーム等へ住民登録している利用者、生活困窮等の免除世帯があり、これらを控除した場合、納入率は更にアップします。

登米市社会福祉協議会 寄付採納状況（一般寄付・地域ささえあい事業預託）

令和5年3月31日現在

【令和3年度】

区分	件数／金額	単位	本部	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
一般寄付	件数	件	73	32	3	4	9	8	5	5	10	0	149
	寄付金額	円	658,562	363,304	7,028	89,384	148,176	24,000	81,934	38,140	131,671	0	1,542,199
地域ささえあい事業	件数	件	0	13	0	0	1	1	4	0	0	0	19
	寄付金額	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	切手・ハガキ	円	0	29,646	0	0	57,896	588	42,514	0	0	0	130,644
	物品預託	件	23	57	6	7	27	11	27	74	22	8	262

※上記一般寄付には法人運営事業受入以外で、あやめ園(2件：121,852円)、風の路(1件：100,000円)、ふくまるピンパッチ売上金(1件：46,000円/92個分)の寄付受入分を含んでいます。

【令和4年度】

区分	件数／金額	単位	本部	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	合計
一般寄付	件数	件	79	27	1	3	1	14	5	10	5	2	147
	寄付金額	円	827,068	361,901	55,551	34,021	10,000	16,686	36,821	25,510	34,400	35,400	1,437,358
地域ささえあい事業	件数	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄付金額	円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	切手・ハガキ	円	5,544	43,543	0	0	5,345	3,120	840	0	0	1,816	60,208
	物品預託	件	20	44	6	7	55	13	40	62	15	8	270

※上記一般寄付(本部分)には法人運営事業受入以外で、ふくまるピンパッチ売上金(60件：30,000円/60個分)、障がい事業への寄附金(3件：55,000円)、ブルタブ換金(1件：105,655円)、米山ディスプレイス(1件：50,000円)の寄付受入分を含んでいます。

比較増減(△) ※一般寄付のみ

件数増減	件	6	△ 5	△ 2	△ 1	△ 8	6	0	5	△ 5	2	△ 2
寄付金額増減	円	168,506	△ 1,403	48,523	△ 55,363	△ 138,176	△ 7,314	△ 45,113	△ 12,630	△ 97,271	35,400	△ 104,841